

マタイ

1:5 ラハブ＝カナン人

1:5 ルツ＝モアブ人

1:6 ダビデ王 14代目（アブラハムから）

1:11 エコヌヤ 14代目（ソロモンから）

1:16 イエス 13代目（シェアルティエルから）

@全部で41人

1:17 それで、アブラハムからダビデまでが全部で十四代、ダビデからバビロン捕囚までが十四代、バビロン捕囚からキリストまでが十四代となる。

1:11 エコヌヤ＝エホヤキン

1:19 夫のヨセフは正しい人で、マリアをさらし者にしたくなかったので、ひそかに離縁しようと思った。

したい、＝ ◀ 2309. theló 209 回 ▶ to will, wish

1:20 彼がこのことを思い巡らしていたところ、見よ、主の使いが夢に現れて言った。「ダビデの子ヨセフよ、恐れずにマリアをあなたの妻として迎えなさい。その胎に宿っている子は聖霊によるのです。」

@マリアに宿ったのと同じ御霊がわれわれに語りビジョンを与える

1:21 マリアは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方がご自分の民をその罪からお救いになるのです。」

救い＝ ◀ 4982. sózó ()(V)(108 回) ▶ 救う、癒す、保存する、救助する

◀ 4991. sôtéria (N)(46 回)▶ 救い(マタ 16:20) この言葉は以下の言葉からきている

◀ 4990. sôtér (N)(24 回)▶ 救い主(ルカ 1:47) この言葉は sozo からきている。

1:23 「見よ、**処女**が身ごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」それは、訳すと「神が私たちとともにおられる」という意味である。

処女 = ◀ 3933. parthenos (パルセナス) 15 回▶ 女性、処女

広い意味で童貞もさす

黙示録 14:4 この人たちは、女に触れて汚れたことがない者たちで、**童貞**である。彼らは、子羊が行く所、どこにでもついて行く。彼らは、神と子羊に献げられる初穂として、人々の中から贖い出されたのである。

1:25 子を産むまでは彼女を知ることはなかった。そして、その子の名をイエスとつけた。

(TR)初子

2:1 お生まれになったとき (KJV)も同じ「Now when Jesus was born in Bethlehem」

2:2 「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。私たちはその方の星が昇るのを見たので、礼拝するために来ました。」

礼拝する = ◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60 回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

2:6 『ユダの地、ベツレヘムよ、あなたはユダを治める者たちの中で決して一番小さくはない。あなたから治める者が出て、わたしの民イスラエルを牧する

からである。』

2:8 そして、「行って幼子について詳しく調べ、見つけたら知らせてもらいたい。(★) 私も行って拝むから」と言って、彼らをベツレヘムに送り出した。

拝む=◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

(★)=そうするなら=◀ 3704. Hopós (ハポス) 53 回▶意味: as, how, that, そうするなら

使徒 3:20 そうして、主の御前から回復の時が来て、あなたがたのためにあらかじめキリストとして定められていたイエスを、主は遣わしてください。

マタ 2:11 それから家に入り、母マリアとともにいる幼子を見、ひれ伏して礼拝した。そして宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。

家に入り=馬小屋ではない

ひれ伏して=◀ 4098. piptó (ピプトー) 91 回▶落ちる、ひれ伏す、倒れる(マタ 7:25)、

礼拝した=◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

ひれ伏してに似た言葉

◀ 2597. katabainó (カタバイノー) 82 回▶降りる、降る(雨が)(マタ 7:25)、下る(マタ 3:16)

2:18 「ラマで声が聞こえる。むせび泣きと嘆きが。ラケルが泣いている。その子らのゆえに。慰めを拒んでいる。子らがもういないからだ。」

慰め=◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回▶(V) 呼びかける、勧める、助言する、奨励する、慰める、励ます

@ (ギ)パラカレオ パラ=分けてある カレオ=to call somebody 誰かを呼んで分ける

◀ 3844. Para (パラ) 194 回▶Definition: from beside, by the side of, by, beside

多くは、by, of, from, along, beside, with, among,などと訳される。

◀ 2564. kaleó (カレオ) 148 回▶ Definition: to call Usage: (a) I call, summon, invite, (b) I call, name.

3:1 そのころバプテスマのヨハネが現れ、ユダヤの荒野で教えを宣べ伝えて、

@ヨハネの活動期間は短かったが、それ以前に荒野で10年以上とりの働きをしていた。

3:2 「悔い改めなさい。天の御国が近づいたから」と言った。

3:3 この人は、預言者イザヤによって「荒野で叫ぶ者の声がする。『主の道を用意せよ。主の通られる道をまっすぐにせよ』」と言われた人である。

3:4 このヨハネはらくだの毛の衣をまとい、腰には革の帯を締め、その食べ物はいなごと野蜜であった。

3:7 ヨハネは、大勢のパリサイ人やサドカイ人が、バプテスマを受けに来るのを見ると、彼らに言った。「まむしの子孫たち、だれが、迫り来る怒りを逃れ

るようにと教えたのか。

中川健一の解釈では「彼らは調査に来ただけである。」

3:8 それなら、悔い改めにふさわしい実を結びなさい。

3:11 私はあなたがたに、悔い改めのバプテスマを水で授けていますが、私の後に来られる方は私よりも力のある方です。私には、その方の履き物を脱がせて差し上げる資格もありません。その方は聖霊と火であなたがたにバプテスマを授けられます。

火のバプテスマ=飲もうとしている杯

■(火のバプテスマ)

マタ 3:11 私はあなたがたに、悔い改めのバプテスマを水で授けていますが、私の後に来られる方は私よりも力のある方です。私には、その方の履き物を脱がせて差し上げる資格もありません。その方は聖霊と火であなたがたにバプテスマを授けられません。

マタ 20:22 イエスは答えられた。「あなたがたは自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲もうとしている杯を飲むことができますか。」彼らは「できます」と言った。

マタ 26:39 それからイエスは少し進んで行って、ひれ伏して祈られた。「わが父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしが望むようにではなく、あなたが望まれるままに、なさってください。」

マル 10:38 しかし、イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲む杯を飲み、わたしが受けるバプテスマを受けることができますか。」

1 ペテ 4:1 キリストは肉において苦しみを受けられたのですから、あなたがたも同じ心構えで自分自身を武装しなさい。肉において苦しみを受けた人は、罪との関わりを断っているのです。
4:2 それは、あなたがたが地上での残された時を、もはや人間の欲望ではなく、神のみこころに生きるようになるためです。

■ 試練

申命記 8:2 あなたの神、【主】がこの四十年の間、荒野であなたを歩ませられたすべての道を覚えていなければならない。それは、あなたを苦しめて、あなたを試し、あなたがその命令を守るかどうか、あなたの心のうちにあるものを知るためであった。
8:3 それで主はあなたを苦しめ、飢えさせて、あなたも知らず、あなたの父祖たちも知らなかったマナを食べさせてくださった。それは、人はパンだけで生きるのではなく、人は【主】の御口から出るすべてのことばで生きるということを、あなたに分からせるためであった。

8:4 この四十年の間、あなたの衣服はすり切れず、あなたの足は腫れなかった。

8:5 あなたは、人がその子を訓練するように、あなたの神、【主】があなたを訓練されることを知らなければならない。

ロマ 8:17 子どもであるなら、相続人でもあります。私たちはキリストと、栄光をともに受けるために苦難をともにしているの

ですから、神の相続人であり、キリストとともに共同相続人なのです。

1 ペテロ 1:7 試練で試されたあなたがたの信仰は、火で精錬されてもなお朽ちていく金よりも高価であり、イエス・キリストが現れるとき、称賛と栄光と誉れをもたらします。

1 ペテ 4:12 愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間で燃えさかる試練を、何か思いがけないことが起こったかのように、不審に思っはいけません。4:13 むしろ、キリストの苦難にあずかればあずかるほど、いっそう喜びなさい。キリストの栄光が現れるときにも、歓喜にあふれて喜ぶためです。

。

3:15 しかし、イエスは答えられた。「今は**そうさせて**ほしい。このようにして正しいことをすべて実現することが、わたしたちにはふさわしいのです。」そこでヨハネは言われた**とおりにした**。

そうさせて・とおりにした＝許可した＝◀ 863. *aphiémi* (アフィエミ) 146回▶ 行かせる、手放す

マタイ 3:15 しかし、イエスは答えられた。「今は**そうさせて**ほしい。このようにして正しいことをすべて実現することが、わたしたちにはふさわしいのです。」そこでヨハネは言われた**とおりにした**。

マタイ 4:11 すると悪魔はイエスを**離れた**。そして、見よ、御使いたちが近づいて来てイエスに仕えた。

マタイ 4:20 彼らはすぐに網を**捨てて**イエスに従った。

マタイ 5:24 ささげ物はそこに、祭壇の前に置き、行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから戻って、そのささげ物を献げなさい。

マタイ 6:12 私たちの負い目を赦してください。私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します。

マタイ 19:29 また、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子ども、畑を捨てた者はみな、その百倍を受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。(捨てた=手放す)

3:17 そして、見よ、天から声があり、こう告げた。「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ。」

@この時点でイエスは何の業も行っていないが行いではなく、子供ゆえに受け入れられている。

4:1 それからイエスは、悪魔の試みを受けるために、御霊に導かれて荒野に上って行かれた。

、御霊に導かれて=@ (ギ) 御霊に追いやられて

@イスラエルの民も洗礼(紅海)の後で荒野に導かれた。

4:3 すると、試みる者が近づいて来て言った。「あなたが神の子なら、これらの石がパンになるように命じなさい。」

@肉に訴えかける誘惑

4:4 イエスは答えられた。「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる』と書いてある。」

@ルカ 4:4 には「神のことば」が無い

@申命記 8 : 3 の言葉

@ことば=レーマ 一つ一つの=あらゆる形の =今まで語られた言葉の蓄積。(箴言 4:18)

(箴言 4:18) 義人の道は、あけぼのの光のようだ。いよいよ輝きを増して真昼となる。

(マタイ 13:52) そこで、イエスは言われた。「だから、天の御国の弟子となった学者はみな、自分の倉から新しい物でも古い物でも取り出す一家の主人のようなものです。」

@あらゆる形 1 : 内なる声 2 : 幻、夢 3 : 明らかに示される (口と口 (民 12 : 8)

4 : 個人預言 5 : 印象 (使徒 16 : 6) アジヤでみことばを語ることを聖霊によって禁じられた

6 : 平安 (コロサイ 3 : 15) 7 : 願い (ピリピ 2 : 13)

4:6 こう言った。「あなたが神の子なら、下に身を投げなさい。『神はあなたのために御使いたちに命じられる。彼らはその両手にあなたをのせ、あなたの足が石に打ち当たらないようにする』と書いてあるから。」

@魂に訴えかける誘惑

4:9 こう言った。「もし ひれ伏して私を 拝むなら、これをすべてあなたにあげよう。」

@ひれ伏して拝む=礼拝行為=霊的な誘惑

ひれ伏して= ◀ 4098. **piptó** (ピプトー) 91 回 ▶ 落ちる、ひれ伏す、倒れる(マタ 7:25)

礼拝する= ◀ 4352. **proskuneó** (プロスクネーオ) 60 回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

マタ4:10 そこでイエスは言われた。「下がれ、サタン。『あなたの神である主を礼拝しなさい。主にのみ仕えなさい』と書いてある。」

礼拝しなさい= ◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60 回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

仕えなさい= ◀ 3000. latreuó (ラトゥルーオ) 21 回▶ (V) 仕える、奉仕する、礼拝する(ヘブ 9:9、10:2)

(ただし名詞で)礼拝(ロマ 12:2)

4:11 すると悪魔はイエスを離れた。そして、見よ、御使いたちが近づいて来てイエスに仕えた。

離れた= ◀ 863. apíemi (アフィエミ) 146 回▶ 行かせる、手放す

マタイ 3:15 しかし、イエスは答えられた。「今はそうさせてほしい。このようにして正しいことをすべて実現することが、わたしたちにはふさわしいのです。」そこでヨハネは言われたとおりにした。

マタイ 4:11 すると悪魔はイエスを離れた。そして、見よ、御使いたちが近づいて来てイエスに仕えた。

マタイ 4:20 彼らはすぐに網を捨ててイエスに従った。

マタイ 5:24 ささげ物はそこに、祭壇の前に置き、行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから戻って、そのささげ物を献げなさい。

マタイ 6:12 私たちの負い目を**お赦し**ください。私たちも、私たちに負い目のある人たちを**赦**します。

マタイ 19:29 また、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子ども、畑を**捨てた**者はみな、その百倍を受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。(捨てた=手放す)

4:16 闇の中に**住んでいた**民は大きな光を見る。死の陰の地に**住んでいた**者たちの上に光が昇る。」

住んでいた=(改2)すわっていた=◀ 2521. kathémai 91 回▶ (V)座る、住む、
(へ)ヤーシャブ

4:17 この時からイエスは宣教を開始し、「悔い改めなさい。**天の御国**が近づいたから」と言われた。

4:18 イエスはガリラヤ湖のほとりを歩いておられたとき、二人の兄弟、ペテロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレが、湖で網を打っているのをご覧になった。彼らは漁師であった。

4:20 彼らはすぐに網を**捨てて**イエスに従った。

捨てて=◀ 863. aphíemi (アフィエミ) 146 回▶行かせる、手放す

マタイ 3:15 しかし、イエスは答えられた。「今は**そうさせて**ほしい。このようにして正しいことをすべて実現することが、わたしたちにはふさわしいのです。」そこでヨハネは言われた**とおりにした**。

マタイ 4:11 すると悪魔はイエスを**離れた**。そして、見よ、御使いたちが近づいて来てイエスに仕えた。

マタイ 4:20 彼らはすぐに網を**捨てて**イエスに従った。

マタイ 5:24 ささげ物はそこに、祭壇の前に**置き**、行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから戻って、そのささげ物を献げなさい。

マタイ 6:12 私たちの負い目を**お赦し**ください。私たちも、私たちに負い目のある人たちを**赦します**。

マタイ 19:29 また、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子ども、畑を**捨てた**者はみな、その百倍を受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。(捨てた=手放す)

4:21 イエスはそこから進んで行き、別の二人の兄弟、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、父ゼベダイと一緒に舟の中で網を**繕って**いるのを見ると、二人をお呼びになった。

繕って= ◀ 2675. katartizó (カタルティッツ) 13回 ▶ 完全にする、準備する
繕う(4:21)
打ち立てる(マタイ 21:26)、
完全にする(2 コリ 13:11) (KJV)完全となる(ルカ 6:40)、
正す(ガラ 6:1)、
備える(へブ 10:5)キリストに体を与える

4:23

癒やす= ◀ 2323. therapeúo (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、

仕える(Acts17:25)

4:24

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43 回▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

5:1 山上の垂訓

5:1 その群衆を見て、イエスは山に登られた。そして腰を下ろされると、みもとに弟子たちが来た。

@これらは自分のする事ではなく、心の態度である。クリスチャンは「何をすべきか」ではなく、どうあるべきかである。

5:3 「心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人たちのものだからです。

心の= ◀ 4151. Pneuma(ニューマ) 383 回▶ 霊、風、息

貧しい= ◀ 4434. Ptóchos(トハース) 34 回▶ (A)貧しい (34 回中、ほとんどすべて「貧しい」と訳されている)

(参考) (イザヤ 66:2 . . . へりくだって心砕かれ、わたしのことばにおののく者だ。

5:4 悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。

慰める= ◀(V) 3870. Parakaleó (パラカレオ) 109 回▶ 励ます、慰める、お願ひする、懇願する

呼びかける、勧める、
助言する、奨励する

@ (ギ)パラカレオ パラ=分けてある カレオ=to call somebody 誰かを呼

んで分ける

◀ 3844. Para (パラ) 194 回 ▶ Definition: from beside, by the side of, by, beside

多くは、by, of, from, along, beside, with, among,などと訳される。

◀ 2564. kaleó (カレオ) 148 回 ▶ Definition: to call Usage: (a) I call, summon, invite, (b) I call, name.

パラカレオの用法

励ます、

I コリ 14:31 だれでも学び、だれでも励ましが受けられるように、だれでも一人ずつ預言することができるのです。

慰める、

マタイ 5:4 悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。
第2コリ 1:4 神は、どのような苦しみのおきにも、私たちが慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

お願いする、

マタ 26:53 それとも、わたしが父にお願いして、十二軍団よりも多くの御使いを、今すぐわたしの配下に置いていただくことが、できないと思うのですか。

懇願する

マタ 8:5 イエスがカペナウムに入られると、一人の百人隊長がみもとに来て懇願し、

マタ 8:31 悪霊どもはイエスに懇願して、「私たちが追い出そうとされるのでしたら、豚の群れの中に送ってください」と言った。

優しい言葉をかける

第1 コリ 4:13 中傷されては、優しいことばをかけています。私たちはこの世の屑、あらゆるものの、かすになりました。今もそうです。

勧める

ロマ 12:1 ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなたがたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生きたささげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。

ロマ 12:8 勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は喜んでそれを行いなさい。

ユダ 1:3 愛する者たち。私たちがともにあずかっている救いについて、私はあなたがたに手紙を書こうと心から願っていましたが、聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために戦うよう、あなたがたに勧める手紙を書く必要が生じました。

その他の「慰める」と訳された言葉

慰め = ◀ 3889. paramuthia (パラミュツア) 1 回 ▶

第1 コリ 14:3 しかし預言する人は、人を育てることばや勧めや慰めを、人に向かって話します。

逆に、「勧め」と訳された言葉はパラカレオの名詞形の◀(N) 3874. parakl sis (パラクレシス) 29 回▶です。

その他の「勧める」①

◀ 3867. Paraineo (パライネオ) 2 回 ▶

おそらく、パラカレオより強い表現のようだ。(もしかしたら大差が

ないのかもしれない。)

使 27:22 しかし今、あなたがたに勧めます。元気を出しなさい。あなたがたのうち、いのちを失う人は一人もありません。失われるのは船だけです。

使 27:9 かなりの時が経過し、断食の日もすでに過ぎていたため、もはや航海は危険であった。そこでパウロは人々に警告して、

ただし以下はパラカレオ（慰める）

使 27:33 夜が明けかけたころ、パウロは一同に食事をするように勧めて、こう言った。「今日で十四日、あなたがたはひたすら待ち続け、何も口に入れず、食べることなく過ごしてきました。

使 27:34 ですから、食事をするよう勧めます。これで、あなたがたは助かります。頭から髪の毛一本失われることはありません。」

その他の「勧める」

◀(N) 3874. parakl sis (パラクレシス) 29回▶慰める、[(V) 3870. Parakale  (パラカレオ) 109回]の名詞形

ルカ 2:25 そのとき、エルサレムにシメオンという人がいた。この人は正しい、敬虔な人で、イスラエルが慰められるのを待ち望んでいた。また、聖霊が彼の上におられた。

使 4:36 キプロス生まれのレビ人で、使徒たちにバルナバ（訳すと、慰めの子）と呼ばれていたヨセフも、

使 9:31 こうして、教会はユダヤ、ガリラヤ、サマリアの全地にわたり築き上げられて平安を得た。主を恐れ、聖霊に励まされて前進し続け、信者の数が増えていった。

使 13:15 律法と預言者たちの書の朗読があった後、会堂司たちは彼らのところに人を行かせて、こう言った。「兄弟たち。あなたがたに、この人たちのために何か奨励のことばがあれば、お話しください。」

使 15:31 人々はそれを読んで、その励ましのことばに喜んだ。

ロマ 12:8 勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は喜んでそれを行いなさい。

ロマ 15:4 かつて書かれたものはすべて、私たちを教えるために書かれました。それは、聖書が与える忍耐と励ましによって、私たちが希望を持ち続けるためです。

ローマ 15:5 どうか、忍耐と励ましの神があなたがたに、キリスト・イエスにふさわしく、互いに同じ思いを抱かせてくださいますように。

第1コリ 14:3 しかし預言する人は、人を育てることばや勧めや慰めを、人に向かって話します。

第2コリント 1:3 私たちの主イエス・キリストの父である神、あわれみ深い父、あらゆる慰めに満ちた神がほめたたえられますように。

第2コリント 1:4 神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

5:5 柔和な者は幸いです。その人たちは地を受け継ぐからです。

柔和な者 = ◀ 4239. Praus (ブラウス) 4回 ▶ (A) 穏やかな、柔和な、へりくだった

おそらくヘブライ語の ◀ 6035.(נַפְּי) anav 20回 ▶ へりくだった者、柔和なもの、貧しい者、からの翻訳

5:10 義のために迫害されている者は幸いです。天の御国はその人たちのものだからです。

迫害= ◀ 1377. dióko (ディオコ)45回 ▶ 追う、追求する、迫害する
義を追及するという意味にもとれるらしいが不明

5:11 わたしのために人々があなたがたをののしり、迫害し、ありもしないことで悪口を浴びせるとき、あなたがたは幸いです。

@わたしのため=イエスの為であって、教理の為、組織のためではない

5:12 喜びなさい。大いに喜びなさい。天においてあなたがたの報いは大きいのですから。あなたがたより前にいた預言者たちを、人々は同じように迫害したのです。

大いに喜びなさい= ◀ 21. agalliaó (アガリアオ) 11回 ▶ 歓喜にあふれて喜ぶ

マタ 5:12 喜びなさい。大いに喜びなさい。天においてあなたがたの報いは大きいのですから。あなたがたより前にいた預言者たちを、人々は同じように迫害したのです。

ルカ 1:47 私の霊は私の救い主である神をたたえます。

10:21 ちょうどそのとき、イエスは聖霊によって喜びにあふれて言われた。「天地の主であられる父よ、あなたをほめたたえます。あなたはこれらのことを、知恵ある者や賢い者には隠して、幼子たちに現してくださいました。そうです、父よ、これはみこころにかなったことでした。

ヨハ 5:35 ヨハネは燃えて輝くともしびであり、あなたがたはしばらく

くの間、その光の中で大いに喜ぼうとしました。

ヨハ 8:56 あなたがたの父アブラハムは、わたしの日を見るようになることを、大いに喜んでいました。そして、それを見て、喜んだのです。」

使 2:26 それゆえ、私の心は喜び、私の舌は喜びにあふれます。私の身も、望みの中に住まいます。

使 16:34 それから二人を家に案内して、食事のもてなしをし、神を信じたことを全家族とともに心から喜んだ。

第1ペテ 1:6 そういうわけで、あなたがたは大いに喜んでいます。今しばらくの間、様々な試練の中で悲しまなければならないのですが、

第1ペテ 1:8 あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、今見てはいないけれども信じており、ことばに尽くせない、栄えに満ちた喜びに躍っています。

第1ペテ 4:13 むしろ、キリストの苦難にあずかればあずかるほど、いっそう喜びなさい。キリストの栄光が現れるときにも、歓喜にあふれて喜ぶためです。

黙 19:7 私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。子羊の婚礼の時が来て、花嫁は用意ができたのだから。

5:13 あなたがたは地の塩です。もし塩が塩気をなくしたら、何によって塩気をつけるのでしょうか。もう何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけです。

5:14 あなたがたは**世の光**です。山の上にある町は隠れることができません。

5:15 また、明かりをともして升の下に置いたりはしません。燭台の上に置きます。そうすれば、家にいるすべての人を照らします。

5:16 このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。

あがめる = ◀ 1392. doxazó (ドクサツゾ) 6 2回 ▶ 栄光を与える、あがめる、ほめたたえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美する、重くする(ロマ 11:13)

第1 ペテロ 2:12 異邦人の中にあつて立派にふるまいなさい。そうすれば、彼らがあなたがたを悪人呼ばわりしていても、あなたがたの立派な行いを目にして、神の訪れの日に神をあがめるようになります。

5:17 わたしが律法や預言者を廃棄するために来た、と思つてはなりません。廃棄するためではなく成就するために来たのです。

成就する ◀ 4137. Pléroó(プレイラオ) 88回 ▶ いっぱいにする、完全に

ほとんどは成就すると訳されるが

成就する(マタイ 1:22)

(知恵に)満ちてたくましくなる(ルカ 2:40)

(谷は)埋められる(ルカ 3:5)

(話し)終える(ルカ 7:1)

(時が)満ちる(ヨハネ 7:8)

■ 「律法を廃する」「律法を成就する」と訳されている部分はラビ的な表現(専門用語)である。

「律法を廃する」＝律法をあやまって解釈する。

「律法を成就する」＝律法を正しく解釈する。

5:18 まことに、あなたがたに言います。天地が消え去るまで、律法の一点一滴も決して消え去ることはありません。すべてが実現します。

。

17節～18節の（イ・ヘ・話？）訳：

わたしがあやまった解釈によって律法を廃止する意図を持つと一瞬でも思うな、私の意図は、律法を弱めたり否定することではなく、神の書かれた言葉を正しく解釈することで律法を確立する、すなわち、それがいっそう永続するものとしたのである。私は誤った解釈によって律法から何かをうまく除いて、それで律法を無効とするなどとは考えてもいない。律法から何かが消えるよりも、天地が消えるほうが先であろう。アルファベットの最も小さい文字、ユッド、さらにその文字の飾り突起ですら、律法から消えることはない。

5:20 わたしはあなたがたに言います。あなたがたの義が、律法学者やパリサイ人の義にまさっていなければ、あなたがたは決して天の御国に入れません。

マタ 23:3 ですから、彼らがあなたがたに言うことはすべて実行し、守りなさい。しかし、彼らの行いをまねてはいけません。彼らは言うだけで実行しないからです。

@つまり私達の信仰には行いが伴わねばならない。

5:21 昔の人々に対して、『殺してはならない。人を殺す者はさばきを受けなければならない』と言われていたのを、あなたがたは聞いています。

殺す＝◀ 5407. Phoneuó(ファヌオ) 12回▶(KJV)murder ◀ただし(KJV)では kill、それでも(NKJ)では murder に訂正▶

この違いは英語、ギリシャ語、ヘブライ語でもはっきりと分けて書かれている。

殺すを意味するその他の言葉

◀ 615. Apokteinó(アパクタイノ) 74 回▶ kill

ヘブライ語

殺す = ◀ 7523. [רצח] ratsach 47 回▶ murder 謀殺する
出 20:13 殺してはならない。

殺す ◀ 2026. (הרג) harag 167 回▶ kill 殺す

創 4:14 あなたが、今日、私を大地の面から追い出されたので、私はあなたの御顔を避けて隠れ、地上をさまよい歩くさすらい人となります。私を見つけた人は、だれでも私を殺すでしょう。」

創 20:11 アブラハムは答えた。「この地方には、神を恐れることが全くないので、人々が私の妻のゆえに私を殺すと思ったのです。」

創 27:41 エサウは、父がヤコブを祝福した祝福のことで、ヤコブを恨んだ。それでエサウは心の中で言った。「父の喪の日も近づいている。そのとき、弟ヤコブを殺してやろう。」

5:23 ですから、祭壇の上にささげ物を献げようとしているときに、兄弟が自分を恨んでいることを思い出したなら、

5:24 ささげ物はそこに、祭壇の前に置き、行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから戻って、そのささげ物を献げなさい。

仲直りをしなさい=◀ 1259. Diallassó(ディアラソ)1 回 ▶ Definition: change, exchange (1 度だけ使用の特別な言葉)

置き=◀ 863. aphiémi (アフィエミ) 146 回▶行かせる、手放す

マタイ 3:15 しかし、イエスは答えられた。「今は**そうさせて**ほしい。このようにして正しいことをすべて実現することが、わたしたちにはふさわしいのです。」そこでヨハネは言われた**とおりにした**。

マタイ 4:11 すると悪魔はイエスを**離れた**。そして、見よ、御使いたちが近づいて来てイエスに仕えた。

マタイ 4:20 彼らはすぐに網を**捨てて**イエスに従った。

マタイ 5:24 ささげ物はそこに、祭壇の前に**置き**、行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから戻って、そのささげ物を献げなさい。

マタイ 6:12 私たちの負い目を**お赦し**ください。私たちも、私たちに負い目のある人たちを**赦します**。

マタイ 19:29 また、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子ども、畑を**捨てた**者はみな、その百倍を受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。(捨てた=手放す)

5:27 『姦淫してはならない』と言われていたのを、あなたがたは聞いています。

@神はわれわれの心を見る

5:28 しかし、わたしはあなたがたに言います。情欲を抱いて女を見る者はだれでも、心の中ですでに姦淫を犯したのです。

5:29 もし右の目があなたをつまづかせるなら、えぐり出して捨てなさい。からだの一部を失っても、全身がゲヘナに投げ込まれないほうがよいのです。

・身=◀ 4983. Sóna(ソマ) 142 回▶ 身体、肉体、(キリストの)身体 (改4)では「からだ」

@姦淫 ここでは不品行ではなく姦淫ということばが使われている

5:38 『目には目を、歯には歯を』と言われていたのを、あなたがたは聞いています。

5:39 しかし、わたしはあなたがたに言います。悪い者に手向かってはいけません。あなたの右の頬を打つ者には左の頬も向けなさい。

出エジプト記においてこの言葉は「償い」という文脈の中で語られています。

21:23 しかし、重大な傷害があれば、いのちにはいのちを、

21:24 目には目を、歯には歯を、手には手を、足には足を、

21:25 火傷には火傷を、傷には傷を、打ち傷には打ち傷をもって償わなければならない。

21:26 人が自分の男奴隷の片目あるいは女奴隷の片目を打ち、目をつぶした場合、その目の償いとして、その奴隷を自由の身にしなければならない。

悪い者に手向かってはいけません = (イ・ヘ・話?) 悪をなすものと張り合うな

(参考) (詩篇 37:1) 悪を行なう者に対して腹を立てるな。
(詩篇 37:7) . . . 悪意を遂げようとする人に対して、腹を立てるな。

(1 テサロニケ 5:15 だれも悪をもって悪に報いないように気をつけ . . .

(1 ペテロ 3:9 悪をもって悪に報いず、侮辱をもって侮辱に報いず . . .

聖書の教えは他人に、もちろん悪人に分別なく与えることではない。

マタイ 5 : 4 2 **求める者には与え**なさい。借りようとする者に背を向けてはいけません。

聖書は、誰にも彼にも分別なく与えることを奨励していない。

求める者 = (へ) **לְשׂוֹאֵל** シャアル = 尋ねる人、依頼する人、**借りる人**

5:42 求める者には与えなさい。借りようとする者に背を向けてはいけません。
第1 ペテロ 3:9 悪に対して悪を返さず、侮辱に対して侮辱を返さず、逆に祝福しなさい。あなたがたは祝福を受け継ぐために召されたのです。

5:43

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

5:44 しかし、わたしはあなたがたに言います。自分の敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。

@難しいが何も無かった時より祝福を受けれる

ヨブ 42:10 ヨブがその友人たちのために祈ったとき、【主】はヨブを元どおりにされた。さらに【主】はヨブの財産をすべて、二倍にされた。

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

5:46 自分を愛してくれる人を愛したとしても、あなたがたに何の報いがあるでしょうか。取税人でも同じことをしているではありませんか。

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

5:47 また、自分の兄弟にだけあいさつしたとしても、どれだけまさったことをしたことになるでしょうか。異邦人でも同じことをしているではありませんか。

異邦人 = ◀ 1482. Ethnikos (エスニコース) 4 回 ▶ 異教徒

マタ 6:7 また、祈るとき、異邦人のように、同じことばをただ繰り返してはいけません。彼らは、ことば数が多いことで聞かれると思っているのです。

マタ 18:17 それでもなお、言うことを聞き入れないなら、教会に伝えなさい。教会の言うことさえも聞き入れないなら、彼を異邦人が取税人のように扱いなさい。

3 ヨハ 1:7 彼らは御名のために、異邦人からは何も受けずに出て行ったのです。

6:1 人に見せるために人前で善行をしないように気をつけなさい。そうでない

と、天におられるあなたがたの父から報いを受けられません。

この章で6回心配するなど書いてあり、12回「あなたがたの父」とある。父は我々を気にかけている。

@報いを与えるのは父である。

6:2 ですから、施しをするとき、偽善者たちが人にほめてもらおうと会堂や通りでするように、自分の前でラッパを吹いてはいけません。まことに、あなたがたに言います。彼らはすでに自分の報いを受けているのです。

ほめる = ◀ 1392. doxazó (ドクサツゾ) 62回 ▶ 栄光を与える、あがめる、ほめたたえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美する、重くする(ロマ 11:13)

6:5 また、祈るとき偽善者たちのようであってはいけません。彼らは人々に見えるように、会堂や大通りの角に立って祈るのが好きだからです。まことに、あなたがたに言います。彼らはすでに自分の報いを受けているのです。

好き = ◀ 5368. phileó (フィレオ) 25回 ▶ 愛する、愛情を持った気づかい、大切にする、キスする

(似た文章でアガペが使用されている箇所あり) (★アガペ)

ルカ 11:43 わざわいだ、パリサイ人。おまえたちは会堂の上席や、広場であいさつされることが好きだ。

@同じくフィレオを使用) マタイ 23:6 宴会では上座を、会堂では上席を好み、(フィレオ)

6:7 また、祈るとき、異邦人のように、同じことばをただ繰り返してはいけま

せん。彼らは、ことば数が多いことで聞かれると思っているのです。

異邦人 = ◀ 1482. Ethnikos(エスニコス) 4回 ▶ 異教徒、異邦人

マタ 5:47 また、自分の兄弟にだけあいさつしたとしても、どれだけまさったことをしたことになるでしょうか。異邦人でも同じことをしているではありませんか。

マタ 18:17 それでもなお、言うことを聞き入れないなら、教会に伝えなさい。教会の言うことさえも聞き入れないなら、彼を異邦人が取税人のように扱いなさい。

3 ヨハ 1:7 彼らは御名のために、異邦人からは何も受けずに出て行ったのです。

6:8 ですから、彼らと同じようにしてはいけません。あなたがたの父は、あなたがたが求める前から、あなたがたに必要なものを知っておられるのです。

@ (エペソ 3:20) 、、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに、

6:9 ですから、あなたがたはこう祈りなさい。『天にいます私たちの父よ。御名が聖なるものとされますように。』

6:10 御国が来ますように。みこころが天で行われるように、地でも行われますように。

6:11 私たちの日ごとの糧を、今日もお与えください。

@ (英) 明日のパンを今日与えてください。(根拠は、安息日前はマナが前日に与えられた。)

6:12 私たちの負い目を**お赦し**ください。私たちも、私たちに負い目のある人
たちを**赦**します。

マタイ 5:24 ささげ物はそこに、祭壇の前に**置き**、行って、まずあな
たの兄弟と**仲直り**をしなさい。それから戻って、そのささげ物を献
げなさい。

仲直りをしなさい=◀ 1259. Diallassó(ディアラソ)1 回 ▶ Definition: change,
exchange (1 度だけ使用の特別な言葉)

赦す=◀ 863. aphíemi (アフィエミ) 146 回▶行かせる、手放す

マタイ 3:15 しかし、イエスは答えられた。「今は**そうさせて**ほしい。このよ
うにして正しいことをすべて実現することが、わたしたちにはふさわしいので
す。」そこでヨハネは言われた**とおりにした**。

マタイ 4:11 すると悪魔はイエスを**離れた**。そして、見よ、御使いたちが近
づいて来てイエスに仕えた。

マタイ 4:20 彼らはすぐに網を**捨てて**イエスに従った。

マタイ 5:24 ささげ物はそこに、祭壇の前に**置き**、行って、まずあな
たの兄弟と仲直りをしなさい。それから戻って、そのささげ物を献
げなさい。

マタイ 6:12 私たちの負い目を**お赦し**ください。私たちも、私たちに
負い目のある人たちを**赦**します。

マタイ 19:29 また、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、

子ども、畑を捨てた者はみな、その百倍を受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。(捨てた=手放す)

6:13 私たちを試みにあわせしないで、悪からお救いください。』

(改4)では欄外に記載[国と力と栄えは、とこしえにあなたのものだからです。アーメン。]

とこしえに=◀ 165. aión (アイオーン) 125 回▶ 世(マタイ 13:22)、とこしえに(マタ 6:13)、永遠に(ヨハネ 6:51)、昔(ヨハ 9:32)、

6:14 もし人の過ちを赦すなら、あなたがたの天の父もあなたがたを赦してください。

6:15 しかし、人を赦さないなら、あなたがたの父もあなたがたの過ちをお赦しになりません。

6:16 あなたがたが断食をするときには、偽善者たちのように暗い顔をしてはいけません。彼らは断食をしていることが人に見えるように、顔をやつれさせるのです。まことに、あなたがたに言います。彼らはすでに自分の報いを受けているのです。

6:17 断食するときは頭に油を塗り、顔を洗いなさい。

6:18 それは、断食していることが、人ではなく、隠れたところにおられるあなたの父に見えるようにするためです。そうすれば、隠れたところで見られるあなたの父が報いてくださいます。

6:19 自分のために、地上に宝を蓄えるのはやめなさい。そこでは虫やさびで傷物になり、盗人が壁に穴を開けて盗みます。

6:20 自分のために、天に宝を蓄えなさい。そこでは虫やさびで傷物になるこ

とはなく、盗人が壁に穴を開けて盗むこともありません。

6:21 あなたの宝のあるところ、そこにあなたの心もあるのです。

(ディビッド・スターンの教え)

6:22 からだの明かりは目です。ですから、あなたの目が健やかなら全身が明るくなりますが、

@健全なら＝(へ) アイントバー＝寛大で出し惜しみしない

6:23 目が悪ければ全身が暗くなります。ですから、もしあなたのうちにある光が闇なら、その闇はどれほどでしょうか。

@目が悪ければ＝(へ) アインラーアー＝出し惜しみする

@(現) もし目が悪くてこまっている人を見てもあわれみの心を閉じるようであればあなたたちの全身は真っ暗である。

(別の解釈：行澤一人)

目が良い＝(へ) 財産を惜しげもなく(貧者)に分け与える」の慣用句したがって「目が悪ければ＝人に分け与えることを惜しむのであれば」と訳される

6:24

愛する＝◀ 25. agapaó (アガパオ) 143回 ▶愛する、真の愛で愛する

6:31 ですから、何を食べようか、何を飲もうか、何を着ようかと言って、心配しなくてよいのです。

6:33 まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。

@反対の態度、(共) ーしてくれるならーしよう (創世記 28:20)

6:34 ですから、明日のことまで心配しなくてよいのです。明日のことは明日が心配します。苦労はその日その日に十分あります。

7:2 あなたがたは、自分がさばく、そのさばきでさばかれ、自分が量るその秤で量り与えられるのです。

@自分の語った言葉が人を裁く

(マタイ 12:36) わたしはあなたがたに言います。人は、口にするあらゆる無益なことばについて、さばきの日に申し開きをしなければなりません。

(マタイ 27:25) 27:25 すると、民はみな答えた。「その人の血は私たちや私たちの子どもらの上に。」

@信仰によって主を恐れて歩む時に世の人を罪に定めるものとなる。
(ヘブル 11:7)

7:4 兄弟に向かって、『あなたの目からちりを取り除かせてください』と、どうして言うのですか。見なさい。自分の目には梁があるではありませんか。

取り除かせて = ◀ 1544. Ekballo(エクバーロ) 81 回 ▶ 追い出す。無理やり持っていく

@これは例外

マタ 9:38 の「収穫の主に、ご自分の収穫のために働き手を送ってくださるように祈りなさい。」

7:6 聖なるものを犬に与えてはいけません。また、真珠を豚の前に投げてはい

けません。犬や豚はそれらを足で踏みつけ、向き直って、あなたがたをかみ裂くことになります。

@ (箴言 11:22) 豚の鼻にある金の輪。美しいが、たしなみのない女。

7:7 求めなさい。そうすれば与えられます。探しなさい。そうすれば見出します。たたきなさい。そうすれば開かれます。

7:12 ですから、人からしてもらいたいことは何でも、あなたがたも同じように人にしなさい。これが律法と預言者です。

@原語にもないが、意味的には「律法であり預言者の要約です。」となる

マタ 7:13 狭い門から入りなさい。滅びに至る門は大きく、その道は広く、そこから入って行く者が多いのです。

マタ 7:14 いのちに至る門はなんと狭く、その道もなんと細いことでしょう。そして、それを見出す者はわずかです。

狭い= ◀ 4728. Stenos(ステナース) 3回 ▶ 狭い (マタ 7:13)(マタ 7:14)(ルカ 13:24)

この言葉は「うめき、ため息深く息をする」 ◀ 4727. Stenazó (ステナヅ) 6回 ▶ の語源となったことば

箴 14:12 人の目にはまっすぐに見えるが、その終わりが死となる道がある。

エレミヤ 6:16 【主】はこう言われる。「道の分かれ目に立って見渡せ。いにしえからの通り道、幸いの道はどれであるかを尋ね、それに歩んで、たましいに安らぎを見出せ。彼らは『私たちは歩まない』と言った。

いにしえからの通り道＝永遠の小道

いにしえからの＝◀(N) 5769. olam 438 回▶永遠、永久、(多くの場合永遠と訳される)。昔からの(Ge 6:3)

単に古い道(過去)というニュアンスだけでなく、未来をも含む、変わらない道。

通り道＝◀ 5410. nathiyb 26 回▶小道、イスラエルの団体 Netivyah (נתיביה) ネティブヤ(主の道)の元

7:17 良い木はみな良い実を結び、悪い木は悪い実を結びます。

@自分が必要としているものを植えればそれを刈り取れる(受け取れる)お金が必要ならお金を蒔くべきである。

7:20 こういうわけで、あなたがたは彼らを実によって見分けることになるのです。

@言葉の実によって見分ける

エレミヤ 23:21 「わたしはこのような預言者たちを遣わさなかったのに、彼らは走り続ける。わたしは彼らに語らなかったのに、彼らは預言している。

23:22 わたしとの親しい交わりに加わっていたなら、彼らは、わたしの民にわたしのことばを聞かせ、民をその悪い生き方から、その悪しき行いから立ち返らせたであろうに。

7:21 わたしに向かって『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行う者が入るのです。

エレミヤ 7:10 そして、わたしの名がつけられているこの宮の、わたしの前にやって来て立ち、「私たちは救われている」と言うが、それ

は、これらすべての忌み嫌うべきことをするためか。

@ (詩 18:41) 18:41 彼らが【主】に叫び求めても救う者はなく答えもありませんでした。

@ (エレミヤ 7:10) 7:10 そして、わたしの名がつけられているこの宮の、わたしの前にやって来て立ち、「私たちは救われている」と言うが、それは、これらすべての忌み嫌うべきことをするためか。

ヨハネ 7:17 だれでも神のみこころを行おうとするなら、その人には、この教えが神から出たものなのか、わたしが自分から語っているのかが分かります。

マタイ 7:21 わたしに向かって『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行う者が入るのです。

ホセア 6:3 私たちは知ろう。【主】を知ることを切に追い求めよう。主は暁のように確かに現れ、大雨のように私たちのところに来られる。地を潤す、後の雨のように。

@主を知る事=人格的な交わり

ヨハネ 17:3 永遠のいのちとは、唯一のまことの神であるあなたと、あなたが遣わされたイエス・キリストを知ることです。

7:22 その日には多くの者がわたしに言うでしょう。『主よ、主よ。私たちはあなたの名によって預言し、あなたの名によって悪霊を追い出し、あなたの名によって多くの奇跡を行ったではありませんか。』

追い出し= ◀ 1544. Ekballo(エクバーロ) 81 回 ▶ 追い出す。無理やり持っていく

@これは例外

マタ 9:38 の「収穫の主は、ご自分の収穫のために働き手を送ってくださるよう祈りなさい。」

7:23 しかし、わたしはそのとき、彼らにはっきりと言います。『わたしはおまえたちを全く知らない。不法を行う者たち、わたしから離れて行け。』

7:24 ですから、わたしのこれらのことばを聞いて、それを行う者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人にたとえることができます。

これらのことば=

@ (ルカ 6:48) 、(地面を深く掘さげ) 岩の上に自分の家を建てた、

@これらの言葉=山上の垂訓全体

7:25 雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家を襲っても、家は倒れませんでした。岩の上に土台が据えられていたからです。

7:26 また、わたしのこれらのことばを聞いて、それを行わない者はみな、砂の上に自分の家を建てた愚かな人にたとえることができます。

7:27 雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけると、倒れてしまいました。しかもその倒れ方はひどいものでした。」

7:28 イエスがこれらのことばを語り終わられると、群衆はその教えに驚いた。

7:29 イエスが、彼らの律法学者たちのようにではなく、権威ある者として教えられたからである。

8:2 すると見よ。ツアラアトに冒された人がみもとに来て、イエスに向かっ

てひれ伏し、「主よ、お心一つで私をきよくすることがおできになります」と言った。

ツァラアト=(協共)既定の病

ひれ伏し=◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

お心ひとつで=◀ 2309. Theló(セロー) 209回▶ 願う、 そうする、
=あなたが願われるなら

人=(改 2)一人の人=グループから離れて孤立している。

真理を求めて離れたのか

仲間はずれなのか

いずれにしても、チャンスである。

8:3 イエスは手を伸ばして彼にさわり、「わたしの心だ。きよくなれ」と言われた。すると、すぐに彼のツァラアトはきよめられた。

私の心だ=◀ 2309. Theló(セロー) 209回▶ 願う、 そうする、
= (ギ) 私はそれをしたい
さっきの「お心ひとつで」と同じ言葉

8:5 イエスがカペナウムに入られると、一人の百人隊長がみもとに来て懇願し、

懇願する=◀(V) 3870. Parakaleó (パラカレオ) 109回▶ 励ます、慰める、
お願いする、懇願する

パラカレオの用法

励ます、

I コリ 14:31 だれでも学び、だれでも励ましが受けられるように、だれでも一人ずつ預言することができるのです。

慰める、

マタイ 5:4 悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。
第2コリ 1:4 神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

お願いする、

マタ 26:53 それとも、わたしが父にお願いして、十二軍団よりも多くの御使いを、今すぐわたしの配下に置いていただくことが、できないと思うのですか。

懇願する

マタ 8:5 イエスがカペナウムに入られると、一人の百人隊長がみもとに来て懇願し、
マタ 8:31 悪霊どもはイエスに懇願して、「私たちを追い出そうとされるのでしたら、豚の群れの中に送ってください」と言った。

優しい言葉をかける

第1コリ 4:13 中傷されては、優しいことばをかけています。私たちはこの世の屑、あらゆるものの、かすになりました。今もそうです。

勧める

ロマ 12:1 ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなたがたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生き

たささげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。

ロマ 12:8 勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は喜んでそれを行いなさい。

ユダ 1:3 愛する者たち。私たちがともにあずかっている救いについて、私はあなたがたに手紙を書こうと心から願っていましたが、聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために戦うよう、あなたがたに勧める手紙を書く必要が生じました。

8:7

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

8:8

癒す= ◀ 2390. iaomai (イアオマイ) 27回 ▶ 癒す 肉体の癒し

8:9 と申しますのは、私も権威の下にある者だからです。私自身の下にも兵士たちがいて、その一人に『行け』と言えば行きますし、別の者に『来い』と言えば来ます。また、しもべに『これをしろ』と言えば、そのようにします。」

8:10 イエスはこれを聞いて驚き、ついて来た人たちに言われた。「まことに、あなたがたに言います。わたしはイスラエルのうちのだれにも、これほどの信仰を見たことはありません。

8:11 あなたがたに言いますが、多くの人が東からも西からも来て、天の御国でアブラハム、イサク、ヤコブと一緒に食卓に着きます(347)。

食卓に着きます= ◀ 347. anaklinó (アナクリノ) 6回 ▶ 横たえる、寝転がる。

食卓に着く(改 4) マタ 8:11、ルカ 12:37、13:29)

8:13 それからイエスは百人隊長に言われた。「行きなさい。あなたの信じたとおりになるように。」すると、ちょうどそのとき、そのしもべは癒やされた。

癒す= ◀ 2390. iaomai (イアオマイ) 27回 ▶ 癒す 肉体の癒し

8:15 イエスは彼女の手に触れられた。すると熱がひき、彼女は起きてイエスをもてなした。

@恵み= もてなす 仕える事は義務的な事ではなく、恵の喜びの実

8:16 夕方になると、人々は悪霊につかれた人を、大勢みもとに連れて来た。イエスはことばをもって悪霊どもを追い出し、病気の人々をみな癒やされた。

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

8:21 また、別の一人の弟子がイエスに言った。「主よ。まず行って父を葬ることをお許してください。」

@父を葬ること=家から離れない(彼の父はまだ元気で生きていたであろう)
=先を心配しすぎ

8:22 ところが、イエスは彼に言われた。「わたしに従って来なさい。死人たちに、彼ら自身の死人たちを葬らせなさい。」

8:23 それからイエスが舟に乗られると、弟子たちも従った。

8:24 すると見よ。湖は大荒れとなり、舟は大波をかぶった。ところがイエス

は眠っておられた。

8:25 弟子たちは近寄ってイエスを起こして、「主よ、助けてください。私たちは死んでしまいます」と言った。

8:26 イエスは言われた。「どうして怖がるのか、信仰の薄い者たち。」それから起き上がり、風と湖を叱りつけられた。すると、すっかり凪になった。

8:27 人々は驚いて言った。「風や湖までが言うことを聞くとは、いったいこの方はどういう方なのだろうか。」

@ルカ 9:62 すると、イエスは彼に言われた。「鋤に手をかけてからうしろを見る者はだれも、神の国にふさわしくありません。」

8:28 さて、イエスが向こう岸のガダラ人の地にお着きになると、悪霊につかれた人が二人、墓場から出て来てイエスを迎えた。彼らはひどく狂暴で、だれもその道を通れないほどであった。

ガダラ人=(改 2)も同じ

@この地名はマルコ、ルカではゲラサ人の地

マル 8:26 そこでイエスは、彼を家に帰らせ、「村には入って行かないように」と言われた。

ルカ 8:26 こうして彼らは、舟で、ガリラヤの反対側にあるゲラサ人の地に着いた。

@ゲラサ＝ガリラヤ湖の南東 100km 以上離れた山地

@ガダラ＝湖の東岸にも近い土地

8:31 悪霊どもはイエスに懇願して、「私たちを追い出そうとされるのでしたら、豚の群れの中に送ってください」と言った。

送ってください＝◀ 649. apostelló (アポステロ) 133 回▶ 遣わず、送る

懇願する＝◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

パラカレオの用法

励ます、

I コリ 14:31 だれでも学び、だれでも励ましが受けられるように、だれでも一人ずつ預言することができるのです。

慰める、

マタイ 5:4 悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。
第2コリ 1:4 神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

お願いする、

マタ 26:53 それとも、わたしが父にお願いして、十二軍団よりも多くの御使いを、今すぐわたしの配下に置いていただくことが、できないと思うのですか。

懇願する

マタ 8:5 イエスがカペナウムに入られると、一人の百人隊長がみもとに来て懇願し、

マタ 8:31 悪霊どもはイエスに懇願して、「私たちを追い出そうとされるのでしたら、豚の群れの中に送ってください」と言った。

優しい言葉をかける

第1 コリ 4:13 中傷されては、優しいことばをかけています。私たちはこの世の屑、あらゆるものの、かすになりました。今もそうです。

勧める

ロマ 12:1 ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなたがたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生きたささげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。

ロマ 12:8 勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は喜んでそれを行いなさい。

ユダ 1:3 愛する者たち。私たちがともにあずかっている救いについて、私はあなたがたに手紙を書こうと心から願っていましたが、聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために戦うよう、あなたがたに勧める手紙を書く必要が生じました。

9:2 すると見よ。人々が中風の人を床に寝かせたまま、みもとに運んで来た。イエスは彼らの信仰を見て、中風の人に「子よ、しっかりしなさい。あなたの罪は赦された」と言われた。

9:3 すると、律法学者たちが何人かそこにおいて、心の中で「この人は神を冒瀆している」と言った。

@マルコ 2 : 5 にもあり

@心の中で=調査団の第一段階では質問したり語りかけたりできず、ただ観察するのみだった。

9:5 『あなたの罪は赦された』と言うのと、『起きて歩け』と言うのと、どちらが易しいか。

@普通の人にとって起きて歩けというほうがやさしいがキリストには逆であった、それは十字架の苦しみを経なければならぬからである。

9:6 しかし、人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを、あなたがたが知るために——。」そう言って、それから中風の人に「起きて寝床を担ぎ、家に帰りなさい」と言われた。

@奇跡の業＝権威者（の証し）＝罪の赦し

9:8 群衆はそれを見て恐ろしくなり、このような権威を人にお与えになった神をあがめた。

あがめた＝◀ 1392. doxazó (ドクサツゾ) 6 2回▶ 栄光を与える、あがめる、ほめたたえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美する、重くする(ロマ 11:13)

9:10 イエスが家の中で食事の席に着いて(345)おられたとき、見よ、取税人たちや罪人たちが大勢来て、イエスや弟子たちとともに食卓に着いていた(4873)。

食事の席に着いて＝◀ 345. anakeimai (アナケマイ)14回▶ 食卓に着く、←の意味で横になる(ヨハ 13:23)

食卓に着いていた＝◀ 4873. sunanakeimai (スナナケイマイ) 7回▶ 食卓に着く、列席する(マタ 14:9)

9:11 これを見たパリサイ人たちは弟子たちに、「なぜあなたがたの先生は、取税人たちや罪人たちと一緒に食事をするのですか」と言った。

9:12 イエスはこれを聞いて言われた。「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人です。

9:13 『わたしが喜びとするのは真実の愛。いけにえではない』とはどういう意味か、行って学びなさい。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためです。」

@ (ホセア 6:6 わたしが喜びとするのは真実の愛。いけにえではない。全焼のささげ物よりむしろ、神を知ることである。

『わたしが喜びとするのは真実の愛。いけにえではない』=(改2) 『わたしはあわれみは好むが、いけにえは好まない。』

9:14 それから、ヨハネの弟子たちがイエスのところに来て、「私たちとパリサイ人はたびたび断食をしているのに、なぜあなたの弟子たちは断食をしないのですか」と言った。

9:15 イエスは彼らに言われた。「花婿に付き添う友人たちは、花婿が一緒にいる間、悲しむことができるでしょうか。しかし、彼らから花婿が取り去られる日が来ます。そのときには断食をします。

@イエスの昇天後、彼らは断食して祈っていたのであろう。。

9:16 だれも、真新しい布切れで古い衣に継ぎを当てたりはしません。そんな継ぎ切れは衣を引き裂き、破れがもっとひどくなるからです。

継ぎ切れ①= (ギ) 継ぎ切れ

継ぎ切れ②= ◀ 4138. pléróma (プレイロマ) 18回 ▶ (N) 満たし、

継ぎ切れ(欠けを満たすもの)(マタ 9:16)、いっぱい(マルコ 6:43)

満ち満ちた豊かさ(ヨハネ 1:16)、要求を満たす(ロマ 13:10)、満ち溢れて(ロマ 15:29)

マタ 9:16 だれも、真新しい布切れで古い衣に継ぎを当てたりはしません。そんな継ぎ切れは衣を引き裂き、破れがもっとひどくなるからです。

マル 6:43 そして、パン切れを十二のかごいっぱいに集め、魚の残りも集めた。

ヨハ 1:16 私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けた。

ロマ 11:12 彼らの背きが世界の富となり、彼らの失敗が異邦人の富となるのなら、彼らがみな救われることは、どんなにすばらしいものをもたらすことでしょう。

ロマ 13:10 愛は隣人に対して悪を行いません。それゆえ、愛は律法の要求を満たすものです。

ロマ 15:29 あなたがたのところに行くときは、キリストの祝福に満ちあふれて行くことになると分かっています。

9:17 また、人は新しいぶどう酒を古い皮袋に入れたりはしません。そんなことをすれば皮袋は裂け、ぶどう酒が流れ出て、皮袋もだめになります。新しいぶどう酒は新しい皮袋に入れます。そうすれば両方とも保てます。」

9:18 イエスがこれらのことを話しておられると、見よ、一人の会堂司が来てひれ伏し、「私の娘が今、死にました。でも、おいでになって娘の上に手を置いてやってください。そうすれば娘は生き返ります」と言った。

ひれ伏し=◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60回▶ (一般的な礼拝を

意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

9:22 イエスは振り向いて、彼女を見て言われた。「娘よ、しっかりしなさい。あなたの信仰があなたを救ったのです。」すると、その時から彼女は癒やされた。

癒やされた = ◀ 4982. Sózó(ソーズー) 108 回 ▶ 救う、癒す、救助する

(ルカ 7 : 5 0) 足に油をぬった

(ルカ 1 7 : 1 9) 1 0 人のライ病人

(ルカ 1 8 : 4 2) エリコの盲人

9:29 そこでイエスは彼らの目にさわって、「あなたがたの信仰のとおりになれ」と言われた。

9:30 すると、彼らの目が開いた。イエスは彼らに厳しく命じて、「だれにも知られないように気をつけなさい」と言われた。

厳しく命じて = ◀ 1690. embrimaomai (エンブレマオマイ) 5 回 ▶ 怒りに動かされる、厳しく戒める

マタ 9:30 すると、彼らの目が開いた。イエスは彼らに厳しく命じて、「だれにも知られないように気をつけなさい」と言われた。

マル 1:43 イエスは彼を厳しく戒めて、すぐに立ち去らせた。

マル 14:5 この香油なら、三百デナリ以上に売れて、貧しい人たちに施しができたのに。」そして、彼女を厳しく責めた。

ヨハ 11:33 イエスは、彼女が泣き、一緒に来たユダヤ人たちも泣いているのをご覧になった。そして、霊に「憤りを覚え、」心を騒がせて、

ヨハ 11:38 イエスは再び心のうちに「憤りを覚え」ながら、墓に来られた。墓は洞穴で、石が置かれてふさがれていた。

@ 「心のうち」は補足

9:35

癒やす=◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43 回▶癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

9:36 また、群衆を見て深くあわれまれました。彼らが羊飼いのいない羊の群れのように、弱り果てて倒れていたからである。

群衆を見て深くあわれまれました=キリストの心

9:37 そこでイエスは弟子たちに言われた。「収穫は多いが、働き手が少ない。

9:38 だから、収穫の主にご自分の収穫のために働き手を「送って」くださるように祈りなさい。」

送ってくださるよう=◀ 1544. Ekballo(エクバーロ) 81 回▶追い出す。無理やり持っていく

これは、自分のものにと働き手が送られるようにという御言葉ではない。

マタ 7:22、マタ 10:1 にあるように悪霊を「追い出す」という意味の言葉

祈りなさい=◀ 1189.(デオマイ) deomai 22 回▶祈る、お願いする、懇願する

懇願する

2 コリ 8:4 聖徒たちを支える奉仕の恵みにあずかりたいと、
大変な熱意をもって私たちに懇願しました。

しきりに願う

ルカ 8:38 悪霊が去ったその人は、お供をしたいとしきりに
願った。しかし、イエスはこう言って彼を帰された。

@聖書の中に未信者の救いの為に祈れと書いてある箇所は少ない。ただ我々が
み言葉を未信者に伝えれるように祈りを励ましている。

10:1 イエスは十二弟子を呼んで、汚れた霊どもを制する権威をお授けになっ
た。霊どもを追出し、あらゆる病気、あらゆるわずらいを癒やすためであつ
た。

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、
仕える(Acts17:25)

10:2 十二使徒の名は次のとおりである。まず、ペテロと呼ばれるシモンとそ
の兄弟アンデレ、

ゼバダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネ、

10:3 ピリポとバルトロマイ、トマスと取税人マタイ、アルパヨの子ヤコブ
とタダイ、

10:4 熱心党のシモンと、イエスを裏切ったイスカリオテのユダである。

十二弟子が十二使徒となる過程で特別な按手を受けていない。

ルカ

6:13 そして、夜が明けると弟子たちを呼び寄せ、その中から十二人を選び、彼らに使徒という名をお与えになった。

6:14 すなわち、ペテロという名を与えられたシモンとその兄弟アンデレ、そしてヤコブ、ヨハネ、ピリポ、バルトロマイ、

6:15 マタイ、トマス、アルパヨの子ヤコブ、熱心党员と呼ばれていたシモン、

6:16 ヤコブの子ユダ、イスカリオテのユダで、このユダが裏切る者となった。

@ルカでは「タダイ」が「ヤコブの子ユダ」となっている

10:5 イエスはこの十二人を遣わす際、彼らにこう命じられた。「異邦人の道に行ってはいけません。また、サマリア人の町に入ってはいけません。

遣わす= ◀ 649. apostelló (アポステロ) 133 回 ▶ 遣わす、送る

10:7 行って、『天の御国が近づいた』と宣べ伝えなさい。

10:8 病人を癒やし、死人を生き返らせ、ツアラアトに冒された者をきよめ、悪霊どもを追い出しなさい。あなたがたはただで受けたのですから、ただで与えなさい。

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43 回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

ただで= ◀ 1432. dórean (ドレアン) 9 回 ▶ 無料で、無料の贈り物として、目的もなく、理由もなく(改 2)(ヨハ 15:25)

マタ 10:8 病人を癒やし、死人を生き返らせ、ツアラアトに冒された

者をきよめ、悪霊どもを追い出さない。あなたがたはただで受けたのですから、ただで与えなさい。

ヨハネ 15:25 これは、『彼らはゆえもなくわたしを憎んだ』と、彼らの律法に書かれていることばが成就するためです。

ロマ 3:24 神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いを通して、価なしに義と認められるからです。

ガラ 2:21 私は神の恵みを無にはしません。もし義が律法によって得られるとしたら、それこそ、キリストの死は無意味になってしまいます。

黙 22:17 御霊と花嫁が言う。「来てください。」これを聞く者も「来てください」と言いなさい。渴く者は来なさい。いのちの水が欲しい者は、ただで受けなさい。

10:10 袋も二枚目の下着も履き物も杖も持たずに、旅に出なさい。働く者が食べ物を得るのは当然だからです。

@ (1テモ5 : 18) 働く者が報酬を

10:11 どの町や村に入っても、そこでだれがふさわしい人かを よく調べ、そこを立ち去るまで、その人のところにとどまりなさい。

@やみくもに働きを始めるのではなく、調べる事が大切。

10:12 その家に入るときには、平安を祈るあいさつをしなさい。

平安を祈るあいさつ = ◀ 782. aspazomai 60 回 ▶ あいさつする。

(Act21:6)別れを告げる

ヘブライ語ではおそらく「シャロームしなさい」だと思う。

10:13 その家がそれにふさわしければ、あなたがたの祈る平安がその家に来るようにし、ふさわしくなければ、その平安があなたがたのところに返って来るようにしなさい。

平安 = ◀ 1515. eiréné (アイレイネイ) 92回 ▶ (N) 平安、静けさ、休息

10:16 いいですか。わたしは狼の中に羊を送り出すようにして、あなたがたを遣わします。ですから、蛇のように賢く、鳩のように素直でありなさい。

10:26 ですから彼らを恐れてはいけません。おおわれているもので現されないものはなく、隠されているもので知られずにすむものはないからです。

ヘブル 4:13 神の御前にあらわでない被造物はありません。神の目にはすべてが裸であり、さらけ出されています。この神に対して、私たちは申し開きをするのです。

申命記 29:29 隠されていることは、私たちの神、【主】のものである。しかし現されたことは永遠に私たちと私たちの子孫のものであり、それは私たちがこのみおしえのすべてのことばを行うためである。

10:27 わたしが暗闇であなたがたに言うことを、明るみで言いなさい。あなたがたが耳もとで聞いたことを、屋上で言い広めなさい。

10:28 からだを殺しても、たましいを殺せない者たちを恐れてはいけません。むしろ、たましいもからだもゲヘナで滅ぼすことができる方を恐れなさい。

10:26 ですから彼らを恐れてはいけません。おおわれているもので現されないものはなく、隠されているもので知られずにすむものはないからです。

10:32 ですから、だれでも人々の前でわたしを認めるなら、わたしも、天におられるわたしの父の前でその人を認めます。

10:37 わたしよりも父や母を愛する者は、わたしにふさわしい者ではありません。わたしよりも息子や娘を愛する者は、わたしにふさわしい者ではありません。

愛する⇐ 5368. phileó (フィレオ) 25回 ▶ 愛する、愛情を持った気づかい、大切にす、キスする

愛する⇐ 5368. phileó (フィレオ) 25回 ▶ 愛する、愛情を持った気づかい、大切にす、キスする

マタ 10:38 自分の十字架を負ってわたしに従って来ない者は、わたしにふさわしい者ではありません。

10:40 あなたがたを受け入れる人は、わたしを受け入れるのです。また、わたしを受け入れる人は、わたしを遣わされた方を受け入れるのです。

◀ 1209. Dechomai(デッハマイ) 56回 ▶ 受け入れいる、歓迎する

;

ルカ 0:16 あなたがたに耳を傾ける者は、わたしに耳を傾け、あなたがたを拒む者は、わたしを拒むのです。わたしを拒む者は、わたしを遣わされた方を拒むのです。」

10:41 預言者を預言者だからということで受け入れる人は、預言者の受ける報いを受けます。また、義人を義人だからということで受け入れる人は、義人の

受ける報いを受けます。

11:3 イエスにこう言い送った。「おいでになるはずの方はあなたですか。それとも、別の方を待つべきでしょうか。」

@長い投獄生活で確信を失いつつあった。

@エリヤの霊を持っていたので、同じ弱さを持っていた

@ルカ 1:17 彼はエリヤの霊と力で、主に先立って歩みます。父たちの心を子どもたちに向けさせ、不従順な者たちを義人の思いに立ち返らせて、主のために、整えられた民を用意します。」

@（1列王記 19:14 エリヤは答えた。「私は万軍の神、【主】に熱心に仕えました。しかし、イスラエルの子らはあなたとの契約を捨て、あなたの祭壇を壊し、あなたの預言者たちを剣で殺しました。ただ私だけが残りましたが、彼らは私のいのちを取ろうと狙っています。」

11:4 イエスは彼らに答えられた。「あなたがたは行って、自分たちが見たり聞いたりしていることをヨハネに伝えなさい。

11:5 目の見えない者たちが見、足の不自由な者たちが歩き、ツアラアトに冒された者たちがきよめられ、耳の聞こえない者たちが聞き、死人たちが生き返り、貧しい者たちに福音が伝えられています。

11:6 だれでも、わたしにつまずかない者は幸いです。」

@これは「メシア的奇跡」と呼ばれ、ユダヤ人にとってのメシアの条件とされた。

イザヤ 35:5 そのとき、目の見えない者の目は開かれ、耳の聞こえない者の耳は開けられる。

35:6 そのとき、足の萎えた者は鹿のように飛び跳ね、口のきけない者の舌は喜び歌う。荒野に水が湧き出し、荒れ地に川が流れるからだ。

11:7 この人たちが行ってしまうと、イエスはヨハネについて群衆に話し始められた。「あなたがたは何を見に荒野に出て行ったのですか。風に揺れる葦ですか。

@ヨハネは疑いを持ったゆえに人々の前で卑しめられたが、ヨハネの弟子たちが行った後でイエスはヨハネを高く評価した。

11:11 まことに、あなたがたに言います。女から生まれた者の中で、バプテスマのヨハネより偉大な者は現れませんでした。しかし、天の御国で一番小さい者でさえ、彼より偉大です。

@救いを手にした人はさらに偉大（幸い）な人です。

@御言葉に組み合わさっていたので

@天の御国の一番小さい者でも＝御言葉に組み合わさっている人は誰でも。

11:12 バプテスマのヨハネの日から今に至るまで、天の御国は激しく攻められています。そして、激しく攻める者たちがそれを奪い取っています。

攻められている(ただしこの動詞は存在せず補足である)=とりなしされている

おそらく元のヘブライ語は paga であろう

◀ 6293.(פגא) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす

攻められています

激しく攻める者

奪い取っています

11:14 あなたがたに受け入れる思いがあるなら、この人こそ来たるべきエリヤなのです。

11:19 人の子が来て食べたり飲んだりしていると、『見ろ、大食いの大酒飲み、取税人や罪人の仲間だ』と言うのです。しかし、知恵が正しいことはその行いが証明します。』

マタ 1:24 ヨセフは眠りから覚めると主の使いが命じたとおりにし、自分の妻を迎え入れたが、

眠り = ◀ 5258. hupnos (フプナス) 6回 ▶ 睡眠 (深い眠り)

hupnos (フプナス)が使われている箇所

マタ 1:24 ヨセフは眠りから覚めると主の使いが命じたとおりにし、自分の妻を迎え入れたが、

ルカ 9:32 ペテロと仲間たちは眠くてたまらなかったが、はっきり目が覚めると、イエスの栄光と、イエスと一緒に立っている二人の人が見えた。

ヨハ 11:13 イエスは、ラザロの死のことを言われたのだが、彼らは睡眠の意味での眠りを言われたものと思ったのである。

使 20:9 ユテコという名の一人の青年が、窓のところに腰掛けていた

が、パウロの話が長く続くので、ひどく眠気がさし、とうとう眠り込んで三階から下に落ちてしまった。抱き起こしてみると、もう死んでいた。

ロマ 13:11 さらにあなたがたは、今がどのような時であるか知っています。あなたがたが眠りからさめるべき時刻が、もう来ているのです。私たちが信じたときよりも、今は救いをもっと私たちに近づいているのですから。

11:26 そうです、父よ、これはみこころにかなったことでした。

みこころ=◀ 2107. eudokia (ユダキア) 9回▶(N)よろこばしいこと、親切な意図、喜び、善、願い

父よ、これはみこころにかなったことでした= (ギ) 父の前で喜ばしいこと

11:27 すべてのことが、わたしの父からわたしに渡されています。父のほかに子を知っている者はなく、子と、子が父を現そうと心に定めた者のほかに、父を知っている者はだれもいません。

@これは予定説ではない。われわれが子として、仲介者の役割を担うなら、祈りを通じてすべての人を父は引き寄せることができる。

11:28 すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。

。

@学び始める前に休んでくびきを負う

@休ませる=肉体的な事

11:29 わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくび

きを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。

柔和= ◀ 4239. Praus (プラウス) 4回▶ (A) 穏やかな、柔和な、へりくだった

(マタイ 5:5) 柔和なものは幸いです。

ただし、(マタイ 5:5)の「心の貧しい者」は(ギ)霊の貧しいもの

へりくだっている= ◀ 5011. tapeinos(タパイナス) 8回▶(A) へりくだった、身分の低い、おとなしい(2 コリ 10:1)

@身分の低い

ヤコブ 1:9 身分の低い兄弟は、自分が高められることを誇りとしなさい。

ルカ 1:52 権力のある者を王位から引き降ろし、低い者を高く引き上げられました。

ロマ 12:16 互に一つ心になり、思い上がることなく、むしろ身分の低い人たちと交わりなさい。自分を知恵のある者と考えてはいけません。

@へりくだっている

マタ 11:29 わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。

ヤコブ 4:6 神は、さらに豊かな恵みを与えてくださる」と。それで、こう言われています。「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与える。」

I ペテ 5:5 同じように、若い人たちよ、長老たちに従いなさい。みな互いに謙遜を身に着けなさい。「神は高ぶる者には敵対し、へりく

だった者には恵みを与えられる」のです。

@安らぎ=魂の事

11:30 わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。」

負いやすく=◀ 5543. Chrístos(フリストス) 7回▶ 良い、心地よい、親切な、
憐み深い

あわれみ深い

ルカ 6:35 しかし、あなたがたは自分の敵を愛しなさい。彼らに良くしてやり、返してもらうことを考えずに貸しなさい。そうすれば、あなたがたの受ける報いは多く、あなたがたは、いと高き方の子どもになります。いと高き方は、恩知らずな者にも悪人にもあわれみ深いからです。

@学びを始める前に休んでくびきを負う。 1、休息。 2、くびき。 3、学ぶ

@重荷

(詩 55 : 2 2) あなたの重荷を主にゆだねよ

詩篇 68:19 ほむべきかな主。 日々私たちの重荷を担われる方。この神こそ私たちの救い。セラ

詩篇 46:4 あなたがたが年をとっても、わたしは同じようにする。あなたがたが白髪になっても、わたしは背負う。わたしはそうしてきたのだ。わたしは運ぶ。 背負って救い出す。

@疲れない為に=すべきでないことをしない。

主が求めるレベルまでする。

へりくだりとは自分を高くとも低くともしないこ

と。

12:6 あなたがたに言いますが、ここに宮よりも大いなるものがあります。

@神はどこにでも遍在される。世界中すべてが宮となる。どこでも礼拝、日常生活の中で礼拝

12:10 すると見よ、片手の萎えた人がいた。そこで彼らはイエスに「安息日に癒やすのは律法にかなっていますか」と質問した。イエスを訴えるためであった。

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

12:15 イエスはそれを知って、そこを立ち去られた。すると大勢の群衆がついて来たので、彼らをみな癒やされた。

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

12:20 傷んだ葦を折ることもなく、くすぶる灯芯を消すこともない。さばきを勝利に導くまで。

@イエスの性質はあわれみと愛

12:21 異邦人は彼の名に望みをかける。」

12:22 そのとき、悪霊につかれて目が見えず、口もきけない人が連れて来られた。イエスが癒やされたので、その人はものを言い、目も見えるようになった。

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

12:23 群衆はみな驚いて言った。「もしかすると、この人がダビデの子なのではないだろうか。」

@当時の民衆は宗教的判断を自分ですることはできなかった。この発言はラビの判断を仰いでいる。

12:24 これを聞いたパリサイ人たちは言った。「この人が悪霊どもを追い出しているのは、ただ悪霊どものかしらベルゼブルによることだ。」

@ラビの判断を仰いでいる。 当時の群衆には宗教的な判断をする力も権限も無く、指導者に聞かねばならなかった。だから、彼らはどっちつかずだった。

12:25 イエスは彼らの思いを知って言われた。「どんな国でも分裂して争えば荒れすたれ、どんな町でも家でも分裂して争えば立ち行きません。

12:26 もし、サタンがサタンを追い出しているのなら、仲間割れしたことになります。それなら、どのようにしてその国は立ち行くのですか。

12:27 また、もしわたしが、ベルゼブルによって悪霊どもを追い出しているとしたら、あなたがたの子らが追い出しているのは、だれによってなのですか。そういうわけで、あなたがたの子らが、あなたがたをさばく者となります。

12:28 しかし、わたしが神の御霊によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに来ているのです。

@霊的戦い (使徒 13 : 8) 魔術師エルマ
(詩篇 18 :)

マタ 12:29 まず強い者を縛り上げるのでなければ、強い者の家に入って家財を

奪い取ることが、どうしてできるでしょうか。縛り上げれば、その家を略奪できます。

12:30 わたしに味方しない者はわたしに敵対し、わたしとともに集めない者は散らしているのです。

ルカ 9:50 しかし、イエスは彼に言われた。「やめさせてはいけません。あなたがたに反対しない人は、あなたがたの味方です。」

12:31 ですから、わたしはあなたがたに言います。人はどんな罪も冒瀆も赦していただけますが、御霊に対する冒瀆は赦されません。

12:32 また、人の子に逆らうことばを口にする者でも赦されます。しかし、聖霊に逆らうことを言う者は、この世でも次に来る世でも赦されません。

@ 「赦されない罪」とは 12:24 でパリサイ人、ユダヤ人指導者たちが「イエスが悪霊によって悪霊を追い出していると言ったことによる。

マタイ 12:24 これを聞いたパリサイ人たちは言った。「この人が悪霊どもを追い出しているのは、ただ悪霊どものかしらベルゼブルによることだ。」

@ この時を境に、イエス様は十字架に向かわれた。

12:33 木を良いとし、その実も良いとするか、木を悪いとし、その実も悪いとするか、どちらかです。木の良し悪しはその実によって分かります。

(2017年版初版訂正分) (注釈部分) 悪ければ、の実も× → 悪ければ、その実も○

12:34 まむしの子孫たち、おまえたち悪い者に、どうして良いことが言えますか。心に満ちていることを口が話すのです。

。

@ (箴言 4:23) 4:23 何を見張るよりも、あなたの心を見守れ。いのちの泉はこれから湧く。

- @解決の方法
- 1、悔い改め（主の前とその人の前で）
 - 2、呪い、悪霊を立ちきる
 - 3、呪いを打ち砕く
 - 4、祝福の言葉を放つ

12:36 わたしはあなたがたに言います。人は、口にするあらゆる無益なこと
ばについて、さばきの日に申し開きをしなければなりません。

@

ローマ 14:10 それなのに、あなたはどのようにして、自分の兄弟をさばくのですか。どうして、自分の兄弟を見下すのですか。私たちはみな、神のさばきの座に立つことになるのです。

II コリ 5:10 私たちはみな、善であれ悪であれ、それぞれ肉体においてした行いに応じて報いを受けるために、キリストのさばきの座の前に現れなければならないのです。

マタ 12:36 わたしはあなたがたに言います。人は、口にするあらゆる無益なことばについて、さばきの日に申し開きをしなければなりません。

12:37 あなたは自分のことばによって義とされ、また、自分のことばによって不義に定められるのです。」

マタイ 27:25 すると、民はみな答えた。「その人の血は私たちや私たちの子どもらの上に。」

民数記 14:2 イスラエルの子らはみな、モーセとアロンに不平を言った。全会衆は彼らに言った。「われわれはエジプトの地で死んでいたらよかった。あるいは、この荒野で死んでいたらよかったのだ。」

民数記 14:28 彼らに言え。わたしは生きている——【主】のことば——。わたしは必ず、おまえたちがわたしの耳に語ったとおりに、おまえたちに行く。

民数記 14:35 【主】であるこのわたしが言う。一つになってわたしに逆らったこの悪い会衆のすべてに対して、わたしは必ずこうする。この荒野で彼らは死に絶える。

@語る言葉によってモーセは約束の地に入れなくなった。

民数記 20:10 モーセとアロンは岩の前に集会を召集し、彼らに言った。「逆らう者たちよ。さあ、聞け。この岩から、われわれがあなたがたのために水を出さなければならないのか。」

詩篇 106:33 彼らが主の御霊に逆らったとき彼が軽率なことを口にしたのである。

詩篇 39:1 私は言った。私は自分の道に気をつけよう。私が舌で罪を犯さないように。口に口輪をはめておこう。悪しき者が私の前にいる間は。

ヤコブ 3:5 同じように、舌も小さな器官ですが、大きなことを言って自慢します。見なさい。あのように小さな火が、あのように大きな

森を燃やします。

。

12:39 しかし、イエスは答えられた。「悪い、姦淫の時代はしるしを求めますが、しるしは与えられません。ただし預言者ヨナのしるしは別です。

@ヨナのしるし=死から生還した人を人々は信じた

12:40 ヨナが三日三晩、大魚の腹の中にいたように、人の子も三日三晩、地の中にいるからです。

ヨナ 1:17 【主】は大きな魚を備えて、ヨナを呑み込ませた。ヨナは三日三晩、魚の腹の中にいた。

12:41 ニネベの人々が、さばきのときにこの時代の人々とともに立って、この時代の人々を罪ありとします。ニネベの人々はヨナの説教で悔い改めたからです。しかし見なさい。ここにヨナにまさるものがあります。

12:47 ある人がイエスに「ご覧ください。母上と兄弟方が、お話ししようとして外に立っておられます」と言った。

@兄弟=主の兄弟ヤコブ (ガラテア 1 : 19) 主の兄弟ヤコブ以外には、ほかのどの使徒にも、

13:15

癒す=◀ 2390. iaomai (イアオマイ) 27回▶癒す 肉体の癒し

13:17 まことに、あなたがたに言います。多くの預言者や義人たちが、あなたがたが見ているものを見たいと切に願ったのに、見られず、あなたがたが聞いていることを聞きたいと切に願ったのに、聞けませんでした。

ヨハネ 8:56 あなたがたの父アブラハムは、わたしの日を見るようになることを、大いに喜んでいました。そして、それを見て、喜んだのです。」

第1 ペテロ 1:12 彼らは、自分たちのためではなく、あなたがたのために奉仕しているのだという啓示を受けました。そして彼らが調べたことが今や、天から遣わされた聖霊により福音を語った人々を通して、あなたがたに告げ知らされたのです。御使いたちもそれをはっきり見たいと願っています。

13:22 茨の中に蒔かれたものとは、みことばを聞くが、この^世の思い煩いと富の誘惑がみことばをふさぐため、実を結ばない人のことです。

世= ◀ 165. aión (アイオーン) 125 回 ▶ 世(マタイ 13:22)、とこしえに(マタ 6:13)、永遠に(ヨハネ 6:51)、昔(ヨハ 9:32)、(INT)age 時代

13 : 24 ~ 毒麦のたとえ

13:44 天の御国は畑に隠された宝のようなものです。その宝を見つけた人は、それをそのまま隠しておきます。そして喜びのあまり、行って、持っている物すべてを売り払い、その畑を買います。

@ 1) 合法化してから手に入れる。そうでないと取り分は十分の一

13:52 そこでイエスは言われた。「こういうわけで、天の御国の弟子となった学者はみな、自分の倉から新しい物と古い物を取り出す、一家の主人のようです。」

◀ 1122. grammateus (グラマトゥース)64 回▶ 律法学者

@新しい教えが出たからといって古い教えが廃れるわけではない。

リニューアルによって断食の教えが廃れない。

聖霊のバプテスマによって水のバプテスマは廃れない

@学者 = (DHH) 律法の学者

13:57 こうして彼らはイエスにつまずいた。しかし、イエスは彼らに言われた。
「預言者が敬われないのは、自分の郷里、家族の間だけです。」

14:9 王は心を痛めたが、自分が誓ったことであり、列席の人たち(4873)の手前もあって、与えるように命じ、

列席の人たち = ◀ 4873. sunanakeimai (スナナケイマイ) 7 回▶ 食卓に着く、列席する(マタ 14:9)

14:14

癒やす = ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43 回▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

14:15 夕方になったので、弟子たちはイエスのところに来て言った。「ここは人里離れたところですし、時刻ももう遅くなっています。村に行って自分たちで食べ物を買うことができるように、群衆を解散させてください。」

夕方 = ◀ 3798. Opsios(アプシアス) 15 回▶ 午後 3 時から 6 時の間、午後 6 時から夜の始まりまで。(どっちやねん！)

◀ 2168. Eucharisteó(ユハリストオ) 38 回▶感謝する

14:19 そして、群衆に草の上に座るよう(347)に命じられた。それからイエスは、五つのパンと二匹の魚を取り、天を見上げて**神をほめたたえ**、パンを裂いて弟子たちにお与えになったので、弟子たちは群衆に配った。

座るよう＝◀ 347. anaklinó(アナクリノ) 6 回▶横たえる、寝転がる。食卓に着く(改 4) マタ 8:11、ルカ 12:37、13:29)

神をほめたたえ＝◀ 2168. Eucharisteó(ユハリストオ) 38 回▶感謝する
(改 2)祝福し

@エリアの給食 (1 列 17 : 6)

@キリストが 12 に分けて弟子たちが 5000 人に配った。

一人一個としても、パンが千倍になった。

イエスから受け取ったのは $5/12=0.416$ 個のパン

$5000/12=416.66$ 弟子たちは一人 416 個配った

満腹したのなら、さらに多くを配ったのだろう。

@祝福＝感謝

14:22 それからすぐに、イエスは弟子たちを舟に乗り込ませて、自分より先に向こう岸に向かわせ、その間に群衆を解散させられた。

。

@すぐに、強いて＝弟子たちを高慢から守る為に。

@パンの増殖は授業であり、嵐はテスト

14:23 群衆を解散させてから、イエスは祈るために一人で山に登られた。夕

方になっても一人でそこにおられた。

夕方＝◀ 3798. Opsios(アプシオス) 15回▶午後3時から6時の間、午後6時から夜の始まりまで。(どっちやねん！)

14:24 舟はすでに陸から何スタディオンも離れていて、向かい風だったので波に悩まされていた。

@風＝(ギ) 霊、向かい風＝対抗する霊(暗い、湖の真中、波、向かい風)

14:27 イエスはすぐに彼らに話しかけ、「しっかりしなさい。わたした。恐れることはない」と言われた。

@わたした＝(ギ) I am (共にいる and 私は神だ) という解釈があるがやりすぎだと思う。

14:29 イエスは「来なさい」と言われた。そこでペテロは舟から出て、水の上を歩いてイエスの方に行った。

@自分の意志で歩出した。

14:30 ところが強風を見て怖くなり、沈みかけたので、「主よ、助けてください」と叫んだ。

。

@主に目を止めず状況に目を止めたゆえに沈みかけた。

14:31 イエスはすぐに手を伸ばし、彼をつかんで言われた。「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか。」

@すぐに手を伸ばして＝イエスは私達のすぐそばにいる。

@信仰の薄い人だな＝しかし実際にはペテロは誰よりも信仰があった。(歩み出したのだから)

@主は彼の信仰を喜んだ。

14:32 そして二人が舟に乗り込むと、風はやんだ。

14:33 舟の中にいた弟子たちは「まことに、あなたは神の子です」と言って、イエスを礼拝した。

礼拝した=◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

@イエスを拜んで=主の奇跡は我々を礼拝へと導く

@しかし、心の中で何を考えているかは別

マルコ 6:51 そして、彼らのいる舟に乗り込まれると、風はやんだ。弟子たちは心の中で非常に驚いた。

6:52 彼らはパンのことを理解せず、その心が頑なになっていたからである。

。

14:34 彼らは湖を渡ってゲネサレの地に着いた。

@ 4つの奇跡(水の上を歩いた、ペテロも歩いた、風がなぎになった、すぐ岸についた (ヨハ 6:21))

@われわれのすべきこと

- (1) 肯定的な言葉(14:26)
- (2) 励まし(14:27)
- (3) 願いを持つ(14:28)
- (4) 導きを待つ
- (5) 自分の意志で動く(14:29)

- (6) 完全な信仰（二心でない、キリストに目を留める）
- (7) 失敗しても主を呼ぶ(14:30)

@ 4つの奇跡

- (1) イエスが水の上を歩く
- (2) ペテロも歩く
- (3) 風がなぎになった
- (4) すぐに岸についた（ヨハネ 6:21 それで彼らは、イエスを喜んで舟に迎えた。すると、舟はすぐに目的地に着いた。

マタ 14:34 それから彼らは湖を渡り、ゲネサレの地に着いた。

@ゲネサレ=ガダラ（8:28）かって悪霊につかれた人がいた。
次に行ってみると霊的状态が変えられていて、リバイバルだった。
解放された人の証によって霊的な土壤ができていたのであろう。

14:36 せめて、衣の房にでもさわらせてやってください、とイエスに懇願した。
そして、さわった人たちはみな癒やされた。

懇願する = ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

15:1 そのころ、パリサイ人たちや律法学者たちが、エルサレムからイエスのところに来て言った。

(2017年版初版訂正分) 章数字の直後の1字下げ「1 そのこ」× → 天付にする ○

15:9 彼らがわたしを礼拝しても、むなしい。人間の命令を、教えとして教え

るのだから。』」

礼拝＝◀ 4576. sebó (セボー) 10回▶ (V) 礼拝する、敬意を払う、adore

15:13 イエスは答えられた。「わたしの天の父が植えなかった木は、すべて根こそぎにされます。

15:14 彼らのことは放っておきなさい。彼らは盲人を案内する盲人です。もし盲人が盲人を案内すれば、二人とも穴に落ちます。」

15:19 悪い考え、殺人、**姦淫**、**淫らな行い**、盗み、偽証、ののしりは、心から出て来るからです。

姦淫＝◀ 3430. moicheia (3回)▶ (N) 姦淫

淫らな行い＝◀ 4202. porneia (25回)▶ (N) 不品行

15:22 すると見よ。その地方のカナン人の女が出て来て、「主よ、ダビデの子よ。私をあわれんでください。娘が悪霊につかれて、ひどく苦しんでいます」と言って叫び続けた。

ひどく苦しんでいます=(ギ)(改2)ひどく悪霊に取りつかれているのです。」(改2)が正しい

@ひどく悪霊に取りつかれている=atormentado

@ 3回拒絶されたにもかかわらず3回 insist した (ルツ 1 : 10) (2列 2 : 2)

15:25 しかし彼女は来て、イエスの前にひれ伏して言った。「主よ、私をお助けください。」

ひれ伏して=◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

15:28 そのとき、イエスは彼女に答えられた。「女の方、あなたの信仰は立派です。あなたが願うとおりになるように。」彼女の娘は、すぐに癒やされた。
癒す=◀ 2390. iaomai (イアオマイ) 27回▶癒す 肉体の癒し

15:30 すると大勢の群衆が、足の不自由な人たち、目の見えない人たち、手足の曲がった人たち、口のきけない人たち、そのほか多くの人をみもとに連れて来て、イエスの足もとに置いたので、イエスは彼らを癒やされた。
癒やす=◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回▶癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

マタ 15:31 群衆は、口のきけない人たちがものを言い、手足の曲がった人たちが治り、足の不自由な人たちが歩き、目の見えない人たちが見えるようになるのを見て驚いた。そしてイスラエルの神をあがめた。

あがめる=◀ 1392. doxazó (ドクサヅ) 62回▶栄光を与える、あがめる、ほめたたえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美する、重くする(ロマ 11:13)

15:33 弟子たちは言った。「この人里離れたところで、こんなに大勢の人に十分食べさせるほどたくさんパンを、どこで手に入れることができるでしょう。」

前回(14章20節)奇跡を見たにもかかわらず、不信仰な発言。
多分ここは異邦の地なので信仰が沸かなかった。いつものようには行かない、前回は油注がれた場所だから良かったがここはだめだという信仰

15:35 そこで、イエスは群衆に地面に座るように命じられた。

座る＝◀ 377. anapító (アナペット) 12回▶ 横たえる、寄りかかる、食卓に着く、座る。ほぼすべて食事の意味

座る＝これは「食事の姿勢をとるように」という意味でもある。給食以外での使用は最後の晩餐のみ。

15:36 そして七つのパンと魚を取り、感謝の祈りをささげてからそれを裂き、弟子たちにお与えになったので、弟子たちは群衆に配った。

。

◀ 2168. Eucharisteó(ユハリステオ) 38回▶感謝する

16:2 イエスは彼らに答えられた。「夕方になると、あなたがたは『夕焼けだから晴れる』と言い、

16:3 朝には『朝焼けでどんよりしているから、今日は荒れ模様だ』と言います。空模様を見分けることを知っていながら、時のしるしを見分けることはできないのですか。

@時のしるし＝この時代（ルカ 12：56）

16:4 悪い、姦淫の時代はしるしを求めます。しかし、ヨナのしるしのほかに、しるしは与えられません。」こうしてイエスは彼らを残して去って行かれた。

@ヨナのしるし＝死からの復活

16:5 さて、向こう岸に渡ったとき、弟子たちはパンを持って来るのを忘れて

しまっていた。

@ (マルコ 8 : 14) ではパンが1つあった

16:6 イエスは彼らに言われた。「パリサイ人たちやサドカイ人たちのパン種に、くれぐれも用心しなさい。」

@悪い種は膨らむ、信仰の種も膨らむ

16:9 まだ分からないのですか。五つのパンを五千人に分けて何かご集めたか、覚えていないのですか。

@元手が少なければより多くに増える

7つのパン=4000人、5つのパン=5000人、1つのパン=無限大の可能性

16:14 彼らは言った。「バプテスマのヨハネだと言う人たちも、エリヤだと言う人たちもいます。またほかの人たちはエレミヤだとか、預言者の一人だとか言っています。」

@イエスの超自然を認めているが、神性を認めない群集たち。

16:16 シモン・ペテロが答えた。「あなたは生ける神の子キリストです。」

16:17 すると、イエスは彼に答えられた。「バルヨナ・シモン、あなたは幸いです。このことをあなたに明らかにしたのは血肉ではなく、天におられるわたしの父です。」

@バルヨナ=ヨナの子

シモン = (小枝という解釈は間違い) ヘブライ語で Simeon(שמעון)は

Shimown(シモン)と発音する。

16:18 そこで、わたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。よみの門もそれに打ち勝つことはできません。

教会 = ◀ 1577. ekklesia (エクレシア) 114 回 ▶ 集まり、会衆 an assembly, a (religious) congregation

創世記 22:17 確かにわたしは、あなたを大いに祝福し、あなたの子孫を、空の星、海辺の砂のように大いに増やす。あなたの子孫は敵の門を勝ち取る。

建てる = ◀ 3618. Oikodomeó(オイコドメオ) 41 回 ▶ 建物を建てる、人格を形成する、励ます

第 1 コリント 14:4 異言で語る人は自らを成長させますが、預言する人は教会を成長させます。

= 第 1 コリント 14:4 (改 4)自らを成長させます = (改 2)自分の徳を高め

ペテロ = ◀ 4074. Petros (ペトラス) 156 回 ▶ (Hub)石、ペテロ(使徒)、(BLB)岩 or 石、ペテロ(使徒)

岩 = ◀ 4073. petra (ペトラ) 15 回 ▶ (Hub)大きな岩、がけ、岩地、(BLB)岩、大きな石、岩地

@この岩 = キリスト、キリストの啓示

@教会 (1) = 呼び出されたものの意味

@教会 (2) = 石の集合

エペソ 2:20 使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられてい

て、キリスト・イエスご自身がその要の石です。

エペソ 2:21 このキリストにあって、建物の全体が組み合わされて成長し、主にある聖なる宮となります。

第1 ペテロ 2:5 あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。

よみ(改 4)、ハデス(改 2)、陰府 (共)、Hades(NKJV)、hell(KJV)、
◀ 86. hadés ▶ (ギ)、

ヨハネ 1:42 彼はシモンをイエスのもとに連れて来た。イエスはシモンを見つめて言われた。「あなたはヨハネの子シモンです。あなたはケファ (言い換えれば、ペテロ) と呼ばれます。」

16:19 わたしはあなたに天の御国の鍵を与えます。あなたが地上でつなぐことは天においてもつなぐれ、あなたが地上で解くことは天においても解かれま

鍵=kleidas(複数形)=◀ 2807. Kleis(クライス) 6回▶鍵

@御国のかぎ (the keys 複数形)

つなぐ=◀ 1210. Deó(デオ) 43回▶結ぶ、縛る、強いる、駆り立てる、禁止を宣言する、違法であると宣言する

解く=◀ 3089. Luó(ルオ) 42回▶解く、解放する、壊す、無効にする。

マタ 16:21 そのときからイエスは、ご自分がエルサレムに行って、長老たち、祭司長たち、律法学者たちから多くの苦しみを受け、殺され、三日目によみがえらなければならないことを、弟子たちに示し始められた。

。

@その時から=素晴らしい啓示を受けたあとで苦難が来る

苦しみを受け= ◀ 3958. Paschó (パスホー) 42 回 ▶ 苦しむ

マタ 16:21 そのときからイエスは、ご自分がエルサレムに行って、長老たち、祭司長たち、律法学者たちから多くの苦しみを受け、殺され、三日目によみがえらなければならないことを、弟子たちに示し始められた。

マタ 27:19 ピラトが裁判の席に着いているときに、彼の妻が彼のもとに人を遣わして言った。「あの正しい人と関わらないでください。あの人のことで、私は今日、夢でたいへん苦しい目にあいましたから。」

この言葉は使徒 14:15 の「同じ人間」という言葉を構成する言葉の一部

同じ人間= ◀ 3663. Homoioipathés (ハモヤハセイス) 2 回 ▶

「◀ 3664. Homoios (ハモヤス) 45 回 ▶ 同じような」と

「◀ 3958. Paschó (パスホー) 42 回 ▶ (多くの訳出は)苦しむ」の合成

使徒 14:15 「皆さん、どうしてこんなことをするのですか。私たちもあなたがたと 同じ人間 です。そして、あなたがたがこのような空しいことから離れて、天と地と海、またそれらの中のすべてのものを造られた生ける神に立ち返るように、福音を宣べ伝えているのです。

16:22 すると、ペテロはイエスをわきにお連れして、いさめ始めた。「主よ、とんでもないことです。そんなことが あなたに起こるはずがありません。」

@ペテロは自分が苦しみたくないのでそういった。

16:23 しかし、イエスは振り向いて■ペテロに言われた。「下がれ、サタン。あなたは、わたしをつまずかせるものだ。あなたは神のことを思わないで、人のことを思っている。」

@ (マルコ 8:33) しかし、イエスは振り向いて弟子たちを見ながら、ペテロを叱って言われた。「下がれ、サタン。あなたは神のことを思わないで、人のことを思っている。」

@個人的に、失敗を悔やむ事はない、ただ、へりくだってそれを受け入れること。

16:24 それからイエスは弟子たちに言われた。「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従って来なさい。」

ルカ 9:23 イエスは皆に言われた。「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、日々自分の十字架を負って、わたしに従って来なさい。」

@ルカにのみ「日々」という言葉がある。

16:25 自分のいのちを救おうと思う者はそれを失い、わたしのためにいのちを失う者はそれを見出すのです。

16:26 人は、たとえ全世界を手に入れても、自分のいのちを失ったら何の益があるのでしょうか。そのいのちを買い戻すのに、人は何を差し出せばよいのでしょうか。

@子供をかわいがるあまり訓戒しないなら、その子供を失ってしまう。

教会のメンバーも去っていくことを恐れて訓戒しないなら、その人を失ってしまう。

@ (マタイ 10:38) 自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしにふさわしい者ではありません。

@私の名の為に= (マタイ 19:29 また、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子ども、畑を捨てた者はみな、その百倍を受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。

@ (ルカ 14:28) 塔を築こうとするとき、まずすわって、完成に十分な金があるかどうか、その費用を計算しない者が、あなたがたのうちにひとりでもあるでしょうか。

17:1 それから六日目に、イエスはペテロとヤコブとその兄弟ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。

@高い山= 800m

@ヘルモン山=輝き カルバリ=苦しみ

17:3 そして、見よ、モーセとエリヤが彼らの前に現れて、イエスと語り合っていた。

@モーセ=律法、エリヤ=預言

17:4 そこでペテロがイエスに言った。「主よ、私たちがここにいることはすばらしいことです。よろしければ、私がここに幕屋を三つ造ります。あなたのために一つ、モーセのために一つ、エリヤのために一つ。」

@ここにいる事は素晴らしい =輝きに留まる事
=もう下界はうんざり

@幕屋= 仮庵= 仮庵の祭りはメシアの到来を表しているの

17:5 彼がまだ話している間に、見よ、光り輝く雲が彼らをおおった。すると見よ、雲の中から「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ。彼の言うことを聞け」という声がした。

。

@ペテロは自分自身で御声を聞いた

第2 ペテロ 1:17 この方が父なる神から誉れと栄光を受けられたとき、厳かな栄光の中から、このような御声がありました。「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ。」

1:18 私たちは聖なる山で主とともにいたので、天からかかったこの御声を自分で聞きました。

@この体験はヨハネの信仰の基礎になった。

第1 ヨハネ 1:1 初めからあったもの、私たちが聞いたもの、自分の目で見たもの、じっと見つめ、自分の手でさわったもの、すなわち、いのちのことばについて。

1:2 このいのちが現れました。御父とともにあり、私たちに現れたこの永遠のいのちを、私たちが見たので証しして、あなたがたに伝えます。

17:7 するとイエスが近づいて彼らに触れ、「起きなさい。恐れることはない」と言われた。

@彼らに手を触れ=イエスは我々に触れてくださる

17:16 そこで、息子をあなたのお弟子たちのところに連れて来たのですが、治すことができませんでした。」

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43 回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

17:17 イエスは答えられた。「ああ、不信仰な曲がった時代だ。いつまであなたがたと一緒にいなければならないのか。いつまであなたがたに我慢しなければならないのか。その子をわたしのところに連れて来なさい。」

@不信仰な、曲がった今の世だ

@問題 (1、不信仰な世 (17 : 17) (2、信仰がうすい (17 : 20)
(3、

@解決 (1、祈り (2、断食 (3、神の信仰を持つ (マルコ 11 : 22)
(人を許す (マルコ 11 : 25)

17:18 そして、イエスがその子をお叱りになると悪霊は出て行き、すぐにその子は癒やされた。

癒やす= ◀ 2323. therapeúo (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える (Acts 17:25)

17:20 イエスは言われた。「あなたがたの信仰が薄いからです。まことに、あなたがたに言います。もし、からし種ほどの信仰があるなら、この山に『ここからあそこに移れ』と言えば移ります。あなたがたにできないことは何もありません。」

@信仰がうすい=神の信仰が無い (マルコ 11 : 22)

@からし種ほどの信仰=命がある。信仰がうすい=発芽させるのに充分でない。

17:21 [ただし、この種のもの、祈りと断食によらなければ出て行きません。] (改2)(改4)では省略された

◀ 4335. proseuché (プロスウヘィ) 37回 ▶ 祈り、(真剣な祈り)

17:23 人の子は彼らに殺されるが、三日目によみがえります。」すると彼らはたいへん悲しんだ。

@たびたび十字架を宣言された（マタイ 16：21）（マタイ 17：22）（マタイ 26：2）

18:3 こう言われた。「まことに、あなたがたに言います。向きを変えて子どもたちのようにならなければ、決して天の御国に入れません。

向きを変えて=◀ 4762. strephó (ステレホ) 21回▶振り向く、立ち返る、変える、方向を変える、悔い改める(改2)

向ける

マタイ 5:39 しかし、わたしはあなたがたに言います。悪い者に手向かってはいけません。あなたの右の頬を打つ者には左の頬も向けなさい。

向きなおる

マタ 7:6 聖なるものを犬に与えてはいけません。また、真珠を豚の前に投げてはいけません。犬や豚はそれらを足で踏みつけ、向き直って、あなたがたをかみ裂くことになります。

振り向く

マタイ 9:22 イエスは振り向いて、彼女を見て言われた。「娘よ、しっかりしなさい。あなたの信仰があなたを救ったのです。」すると、その時から彼女は癒やされた。

返す

マタイ 27:3 そのころ、イエスを売ったユダはイエスが死刑に定められたのを知って後悔し、銀貨三十枚を祭司長たちと長老たちに返して、言った。

立ち返る

ヨハ 12:40 「主は彼らの目を見えないようにされた。また、彼らの心を頑なにされた。彼らはその目で見ることも、心で理解することも、立ち返ることもないように。そして、わたしが彼らを癒やすこともないように。」

向かう

使 13:46 そこで、パウロとバルナバは大胆に語った。「神のことは、まずあなたがたに語られなければなりませんでした。しかし、あなたがたはそれを拒んで、自分自身を永遠のいのちにふさわしくない者にしています。ですから、見なさい、私たちはこれから異邦人たちの方に向かいます。

変える

黙 11:6 この二人は、預言をしている期間、雨が降らないように天を閉じる権威を持っている。また、水を血に変える権威、さらに、思うままに何度でも、あらゆる災害で地を打つ権威を持っている。

18:4 ですから、だれでもこの子どものように自分を低くする人が、天の御国で一番偉いのです。

@子供のように=すなお&父により頼む(子供っばい、いたずら、自分かってでない)

18:6 わたしを信じるこの小さい者たちの一人をつまずかせる者は、大きな石臼を首にかけられて、**海**の深みに沈められるほうがよいのです。

海=湖(改 2)、(RV)は海

18:7 つまずきを与えるこの世はわざわいです。つまずきが起こるのは避けられません、つまずきをもたらす者はわざわいです。

18:8 あなたのつか手があなたをつまずかせるなら、それを切って捨てなさい。片手片足でいのちに入るほうが、両手両足そろったままで永遠の火に投げ込まれるよりよいのです。

18:9 また、もしあなたの目があなたをつまずかせるなら、それをえぐり出して捨てなさい。片目でいのちに入るほうが、両目そろったままゲヘナの火に投げ込まれるよりよいのです。

18:10 あなたがたは、この小さい者たちの一人を軽んじたりしないように気をつけなさい。あなたがたに言いますが、天にいる、彼らの御使いたちは、天におられるわたしの父の御顔をいつも見ているからです。

18:11 ☆欄外に記載 [人の子は、滅んでいる者を救うために来たのです。]

18:12 あなたがたはどう思いますか。もしある人に羊が百匹いて、そのうちの一匹が迷い出たら、その人は九十九匹を山に残して、迷った一匹を捜しに出かけないでしょうか。

18:13 まことに、あなたがたに言います。もしその羊を見つけたなら、その人は、迷わなかった九十九匹の羊以上にこの一匹を喜びます。

18:14 このように、この小さい者たちの一人が減びることは、天におられるあなたがたの父のみこころではありません。

18:15 また、もしあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したなら、行って二人だけのところで指摘しなさい。その人があなたの言うことを聞き入れるなら、あなたは自分の兄弟を得たことになります。

指摘しなさい= ◀ 1651. elegchó 17回 ▶ とがめる、しつけする、戒める(テトス 1:9)

テトス 1:9 教えにかなった信頼すべきみことばを、しっかりと守っていなければなりません。健全な教えをもって励ましたり、反対する人たちを戒めたりすることができるようになるためです。

@ (テトス 3:10) 3:10 分派を作る者は、一、二度訓戒した後、除名しなさい。

@ (2テサ 3:6 兄弟たち、私たちの主イエス・キリストの名によって命じます。怠惰な歩みをして、私たちから受け継いだ教えに従わない兄弟は、みな避けなさい。

(2テサ 3:14 もし、この手紙に書いた私たちのことばに従わない者がいれば、そのような人には注意を払い、交際しないようにしなさい。その人が恥じ入るようになるためです。

(2テサ 3:15 しかし、敵とは見なさないで、兄弟として論しなさい。

18:17 それでもなお、言うことを聞き入れないなら、教会に伝えなさい。教会の言うことさえも聞き入れないなら、彼を異邦人か取税人のように扱いなさい。

異邦人 = ◀ 1482. Ethnikos(エスニコース) 4回 ▶ 異教徒、異邦人

マタ 5:47 また、自分の兄弟にだけあいさつしたとしても、どれだけまかったことをしたことになるでしょうか。異邦人でも同じことをしているではありませんか。

マタ 6:7 また、祈るとき、異邦人のように、同じことばをただ繰り返してはいけません。彼らは、ことば数が多いことで聞かれると思っているのです。

3 ヨハ 1:7 彼らは御名のために、異邦人からは何も受けずに出て行ったのです。

@、教会に伝えなさい=教会を守る為に

18:17 それでもなお、言うことを聞き入れないなら、教会に伝えなさい。教会の言うことさえも聞き入れないなら、彼を異邦人か取税人のように扱いなさい。

異邦人=◀ 1482. Ethnikos(エスニコス) 4回▶

マタ 5:47 また、自分の兄弟にだけあいさつしたとしても、どれだけまさったことをしたことになるのでしょうか。異邦人でも同じことをしているではありませんか。

マタ 6:7 また、祈るとき、異邦人のように、同じことばをただ繰り返してはいけません。彼らは、ことば数が多いことで聞かれると思っているのです。

3 ヨハ 1:7 彼らは御名のために、異邦人からは何も受けずに出て行ったのです。

マタイ 18:18 まことに、あなたがたに言います。何でもあなたがたが地上でつなぐことは天でもつなぐれ、何でもあなたがたが地上で解くことは天でも解かれます。

つなぐ=◀ 1210. Deó(デオ) 43回▶結ぶ、縛る、強いる、駆り立てる、禁止を宣言する、違法であると宣言する

解く=◀ 3089. Luó(ルオ) 42回▶解く、解放する、壊す、無効にする

マタ 12:29 まず強い者を縛り上げるのでなければ、強い者の家に入って家財を奪い取ることが、どうしてできるでしょうか。縛り上げれば、その家を略奪できます。

(改4)マタイ 18:19 まことに、もう一度あなたがたに言います。あなたがたのうちの二人が、どんなことでも地上で心一つにして祈るなら、天におられるわたしの父はそれをかなえてくださいます。

(改4)マタイ 18:20 二人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中にいるのです。」

@ひとつにして= (ギ) シンフォネオ

18:18 まことに、あなたがたに言います。何でもあなたがたが地上でつなぐことは天でもつながれ、何でもあなたがたが地上で解くことは天でも解かれます。

@つなぐ

◀ 1210. de6 43 回 ▶ 縛る、結ぶ、編纂する、禁じる、

マタイ 18:18 まことに、あなたがたに言います。何でもあなたがたが地上でつなぐことは天でもつながれ、何でもあなたがたが地上で解くことは天でも解かれます。

@強い人= (詩篇 18 : 17) 彼らは私より強かった

@敵から財産を奪い返す (創世記 14:16)

(1サム 7 : 14) エクロンからガテまでイスラエルに戻った。

(2列 7 : 7) 置き去りにして立ち去った

(ルカ 7 : 15) イエスは彼を母親に返された

@ 解く ◀ 3089. luó 42 回 ▶ 解く、ほどく、滅ぼす、

マタ 5:19 ですから、これらの戒めの最も小さいものを一つでも破り、また破るように人々に教える者は、天の御国で最も小さい者と呼ばれます。しかし、それを行い、また行うように教える者は天の御国で偉大な者と呼ばれます。

マル 7:35 すると、すぐに彼の耳が開き、舌のもつれが解け、はっきりと話せるようになった。

使 7:33 すると、主は彼にこう言われました。『あなたの履き物を脱げ。あなたの立っている場所は聖なる地である。』

使 13:43 会堂の集会在終わってからも、多くのユダヤ人と神を敬う改宗者たちがパウロとバルナバについて来たので、二人は彼らと語り合い、神の恵みにとどまるように説得した。

NAS: when [the meeting of] the synagogue had broken up, many

KJV: when the congregation was broken up, many

使 27:41 ところが、二つの潮流に挟まれた浅瀬に乗り上げて、船を座礁させてしまった。船首はめり込んで動かなくなり、船尾は激しい波によって壊れ始めた。

エペ 2:14 実に、キリストこそ私たちの平和です。キリストは私たち二つのものを一つにし、ご自分の肉において、隔ての壁である敵意を打ち壊し、

Ⅱ ペテ 3:10 しかし、主の日は盗人のようにやって来ます。その日、天は大きな響きを立てて消え去り、天の万象は焼けて**崩れ去り**、地と地にある働きはなくなってしまいます。

3:11 このように、これらすべてのものが**崩れ去る**のだとすれば、あなたがたは、どれほど聖なる敬虔な生き方をしなければならないことでしょう。

3:12 そのようにして、神の日が来るのを待ち望み、到来を早めなければなりません。その日の到来によって、天は燃え崩れ、天の万象は**焼け溶けて**しまいます。

I ヨハ 3:8 罪を犯している者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。その悪魔のわざを**打ち破る**ために、神の御子が現れました。

黙 1:5 また、確かな証人、死者の中から最初に生まれた方、地の王たちの支配者であるイエス・キリストから、恵みと平安があなたがたにあるように。私たちが愛し、その血によって私たちが罪から**解き放ち**、

黙 5:2 また私は、一人の強い御使いが「巻物を開き、封印を**解く**のにふさわしい者はだれか」と大声で告げているのを見た。

黙 9:14 その声は、ラッパを持っている第六の御使いに言った。「大河ユーフラテスのほとりにつながれている、四人の御使いを**解き放**

て。」

9:15 すると、その時、その日、その月、その年のために用意されていた、四人の御使いが**解き放たれた**。人間の三分の一を殺すためであった。

黙 20:3 千年が終わるまで、これ以上諸国の民を惑わすことのないように、底知れぬ所に投げ込んで鍵をかけ、その上に封印をした。その後、竜はしばらくの間、**解き放たれる**ことになる。

18:19 まことに、もう一度あなたがたに言います。あなたがたのうちの二人が、どんなことでも地上で心をつにして祈るなら、天におられるわたしの父はそれをかなえてくださいます。

祈るなら = ◀ 154. aiteó (アイテオ) 70回 ▶ 求める、願う、切望する

18:20 二人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中にいるのです。」

18:22 イエスは言われた。「わたしは七回までとは言いません。七回を七十倍するまでです。

@ 7回の罪、7回の許し (ルカ 17 : 3)

@精算する王のたとえ

18:23 ですから、天の御国は、王である一人の人にたとえることができます。その人は自分の家来たちと清算をしたと思った。

18:24 清算が始まると、まず一万タラントの負債のある者が、王のところに連れて来られた。

18:26 それで、家来はひれ伏して主君を拝し(4352)、『もう少し待ってください。そうすればすべてお返しします』と言った。

ひれ伏して・・・拝し＝◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

もう少し待ってください＝◀ 3114. makrothumeó (マクラスメオ) 10回▶(V)＝忍耐する(ヘブ 6:15)、寛容である(1 コリ 13:4)

ルカ 18:7 まして神は、昼も夜も神に叫び求めて(★3114) いる、選ばれた者たちのためにさばきを行わないで、いつまでも放っておかれることがあるでしょうか。

訳出されていない言葉(★3114)「忍耐する」＝◀ 3114. makrothumeó (マクラスメオ) 10回▶＝忍耐する

第1 コリ 13:4 愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。

ヘブル 6:15 このようにして、アブラハムは忍耐の末に約束のものを得たのです。

マタ 18:29 彼の仲間ひれ伏して、『もう少し待ってください。そうすればお返しします』と嘆願した。

嘆願した＝◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109回▶(V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

マタ 18:32 そこで主君は彼を呼びつけて言った。『悪い家来だ。おまえが私に懇願したから、私はおまえの負債をすべて免除してやったのだ。』

嘆願した = ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

18:34 こうして、主君は怒って、負債をすべて返すまで彼を獄吏たちに引き渡した。

18:35 あなたがたもそれぞれ自分の兄弟を心から赦さないなら、わたしの天の父もあなたがたに、このようになさるのです。」

@この言葉から、この御言葉が罪を借金にたとえていることがわかります。

19:2

癒やす = ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える (Acts 17:25)

19:3 パリサイ人たちがみもとにやって来て、イエスを試みて、こう言った。「何か理由があれば、妻を離別することは律法にかなっているでしょうか。」
@離婚は合法であるという意識の中で離婚が出来ないケースについてたづねている。

19:4 イエスは答えられた。「あなたがたは読んだことがないのですか。創造者ははじめの時から『男と女に彼らを創造され』ました。

19:5 そして、『それゆえ、男は父と母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりは 一 体 となるのである』と言われました。 (one flesh) (マルコ 10:8) (1 コリ 6:16)

★

体= ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回 ▶ 体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

@忠実の契約 (ルツ 1 : 17) 死が2人を分かちまで。

@あらゆる結婚の背後に神がいる

イザ 65:16 この地で祝福される者はまことの神によって祝福され、この地で誓う者はまことの神によって誓う。かつての苦難は忘れられ、わたしの目から隠されるからだ。

19:6 ですから、彼らはもはやふたりではなく一体なのです。そういうわけで、神が結び合わせたものを人が引き離してはなりません。

19:8 イエスは彼らに言われた。「モーセは、あなたがたの **心が頑ななので**、あなたがたに妻を離縁することを許したのです。しかし、はじめの時からそうだったわけではありません。

19:9 あなたがたに言います。だれでも、**淫らな行い**以外の理由で自分の妻を離縁し、別の女を妻とする者は、姦淫を犯すことになるのです。」

淫らな行い= ◀ 4202. Porneia(ポルナイヤ) 25 回 ▶ 姦淫、不貞、不品行

@マルコには「淫らな行い」がない。

マル 10:11 イエスは彼らに言われた。「だれでも、自分の妻を離縁し、別の女を妻にする者は、妻に対して姦淫を犯すのです。

19:10 弟子たちはイエスに言った。「もし夫と妻の関係がそのようなものなら、結婚しないほうがましです。」

19:11 しかし、イエスは言われた。「**そのことばは**、だれもが受け入れられるわけではありません。ただ、それが許されている人だけができるのです。

@弟子の意見＝結婚しないほうがましです。

@イエスの意見＝その言葉（結婚しないほうがまし＝結婚しない事）はだれでも受け入れることができるわけではありません。

19:12 母の胎から独身者として生まれた人たちがいます。また、人から独身者にさせられた人たちもいます。また、天の御国のために、自分から独身者になった人たちもいます。それを受け入れることができる人は、受け入れなさい。」

@生まれついた独身者＝ほとんどいない

@人から独身者にさせられた者＝結婚に対して否定的な教えを受けた人も含まれる

@天の御国のために、自分から独身者になった者＝

19:14 しかし、イエスは言われた。「子どもたちを来させなさい。わたしのところに来るのを邪魔してはいけません。天の御国はこのような者たちのものなのです。」

19:15 そして手を子どもたちの上に置いてから、そこを去って行かれた。

@われわれの体には500万のセンサーがあるがその1/3は手にある。

19:17 《》イエスは彼に言われた。「なぜ、良いことについて、わたしに尋ねるのですか。良い方はおひとりです。いのちに入りたいと思うなら戒めを守りなさい。」

良いこと＝◀ 18. Agathos(アガサース) 101回▶(A) 良い、良いこと
(TR)善い方

19:19 父と母を敬え。あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。」

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

19:21 イエスは彼に言われた。「完全になりたいのなら、帰って、あなたの財産を売り払って貧しい人たちに与えなさい。そうすれば、あなたは天に宝を持つことになります。そのうえで、わたしに従って来なさい。」

マコ 10:21 では「イエスはいつくしんで彼に言われた」

@これは救いの招きではない。救いは無償

19:22 青年はこのことばを聞くと、悲しみながら立ち去った。多くの財産を持っていたからである。

マタ 19:23 そこで、イエスは弟子たちに言われた。「まことに、あなたがたに言います。金持ちが天の御国に入るのは難しいことです。

「金持ちが」の部分が (TR)のマルコ 10:24 では「富に」

19:24 もう一度あなたがたに言います。金持ちが神の国に入るよりは、らくだが針の穴を通るほうが易しいのです。」

19:25 弟子たちはこれを聞くと、たいへん驚いて言った。「それでは、だれが救われることができるでしょう。」

19:26 イエスは彼らをじっと見つめて言われた。「それは人にはできないことですが、神にはどんなことでもできます。」

19:27 そのとき、ペテロはイエスに言った。「ご覧ください。私たちはすべてを捨てて、あなたに従って来ました。それで、私たちは何をいただけるでしょ

うか。」

19:28 そこでイエスは彼らに言われた。「まことに、あなたがたに言います。人の子がその栄光の座に着くとき、その新しい世界で、わたしに従って来たあなたがたも十二の座に着いて、イスラエルの十二の部族を治めます。

19:29 また、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子ども、畑を捨てた者はみな、その百倍を受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。

@これは「報いを受けるために家族を捨てなければならない」という教えではない。

@ (マルコ 10 : 29) には福音の為にが含まれる

マルコ 10:29 イエスは言われた。「まことに、あなたがたに言います。わたしのために、また福音のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子ども、畑を捨てた者は、

捨てた = ◀ 863. aphíemi (アフィエミ) 146 回 ▶ 行かせる、手放す

マタイ 3:15 しかし、イエスは答えられた。「今はそうさせてほしい。このようにして正しいことをすべて実現することが、わたしたちにはふさわしいのです。」そこでヨハネは言われたとおりにした。

マタイ 4:11 すると悪魔はイエスを離れた。そして、見よ、御使いたちが近づいて来てイエスに仕えた。

マタイ 4:20 彼らはすぐに網を捨ててイエスに従った。

マタイ 5:24 ささげ物はそこに、祭壇の前に置き、行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから戻って、そのささげ物を献げ

なさい。

マタイ 6:12 私たちの負い目を**お赦し**ください。私たちも、私たちに負い目のある人たちを**赦します**。

マタイ 19:29 また、わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子ども、畑を**捨てた**者はみな、その百倍を受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。(捨てた=手放す)

19:30 しかし、先にいる多くの者が後になり、後にいる多くの者が先になります。

20:8 夕方になったので、ぶどう園の主人は監督に言った。『労働者たちを呼んで、最後に来た者たちから始めて、最初に来た者たちにまで賃金を払ってやりなさい。』

。

@神は隠れて事を行わない

@他人の祝福を喜ぶ

20:15 自分のもので自分のしたいことをしてはいけませんか。それとも、私が気前がいいので、あなたはねたんでいるのですか。』

気前がいい=◀ 18. Agathos(アガサース) 101 回▶(A) 良い、良いこと

ねたましく=◀ 4190. Ponéros(パネラース) 79 回▶悪い、邪悪な

20:19 異邦人に引き渡します。嘲り、むちで打ち、十字架につけるためです。しかし、人の子は三日目によみがえります。』

20:20 そのとき、ゼベダイの息子たちの母が、息子たちと一緒にイエスのとこ

ろに来てひれ伏し、何かを願おうとした。

@ゼベダイの子=ヤコブ（殺された（使徒 1 2 : 2）、ヨハネ（パトモスに流された）

20:22 イエスは答えられた。「あなたがたは自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲もうとしている杯を飲むことができますか。」彼らは「できます」と言った。

■(火のバプテスマ)

マタ 3:11 私はあなたがたに、悔い改めのバプテスマを水で授けていますが、私の後に来られる方は私よりも力のある方です。私には、その方の履き物を脱がせて差し上げる資格もありません。その方は聖霊と火であなたがたにバプテスマを授けられます。

マタ 20:22 イエスは答えられた。「あなたがたは自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲もうとしている杯を飲むことができますか。」彼らは「できます」と言った。

マタ 26:39 それからイエスは少し進んで行って、ひれ伏して祈られた。「わが父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしが望むようではなく、あなたが望まれるままに、なさってください。」

マル 10:38 しかし、イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲む杯

を飲み、わたしが受けるバプテスマを受けることができますか。」

1 ペテ 4:1 キリストは肉において苦しみを受けられたのですから、あなたがたも同じ心構えで自分自身を武装しなさい。肉において苦しみを受けた人は、罪との関わりを断っているのです。
4:2 それは、あなたがたが地上での残された時を、もはや人間の欲望にではなく、神のみこころに生きるようになるためです。

■ 試練

申命記 8:2 あなたの神、【主】がこの四十年の間、荒野であなたを歩ませられたすべての道を覚えていなければならない。それは、あなたを苦しめて、あなたを試し、あなたがその命令を守るかどうか、あなたの心のうちにあるものを知るためであった。
8:3 それで主はあなたを苦しめ、飢えさせて、あなたも知らず、あなたの父祖たちも知らなかったマナを食べさせてくださった。それは、人はパンだけで生きるのではなく、人は【主】の御口から出るすべてのことばで生きるということを、あなたに分からせるためであった。

8:4 この四十年の間、あなたの衣服はすり切れず、あなたの足は腫れなかった。

8:5 あなたは、人がその子を訓練するように、あなたの神、【主】があなたを訓練されることを知らなければならない。

ロマ 8:17 子どもであるなら、相続人でもあります。私たちはキリストと、栄光をともに受けるために苦難をともにしているのですから、神の相続人であり、キリストとともに共同相続人なのです。

1 ペテロ 1:7 試練で試されたあなたがたの信仰は、火で精錬されてもお朽ちていく金よりも高価であり、イエス・キリストが現れるとき、称賛と栄光と誉れをもたらします。

1 ペテ 4:12 愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間で燃えさかる試練を、何か思いがけないことが起こったかのように、不審に思っははいけません。4:13 むしろ、キリストの苦難にあずかればあずかるほど、いっそう喜びなさい。キリストの栄光が現れるときにも、歡喜にあふれて喜ぶためです。

20:26 あなたがたの間では、そうであってはなりません。あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、皆に仕える者になりなさい。

みなに仕える者 = ◀ 1249. Diakonos(ディアコノス) 29 回 ▶ 仕える者、しもべ
他人の必要を満たす人

マタイ 23:11 あなたがたのうちで一番偉い者は皆に仕える者になりなさい。

20:27 あなたがたの間で先頭に立ちたいと思う者は、皆の しもべ になりなさい。

しもべ = ◀ 1401. Doulos(デュロス) 126 回 ▶ 奴隷、

20:28 人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また多くの人のための贖いの代価として、自分のいのちを与えるために来たのと、同じようにしなさい。

。

20:30 すると見よ。道端に座っていた目の見えない二人の人が、イエスが通ら

れると聞いて、「主よ、ダビデの子よ。私たちがあわれんでください」と叫んだ。

@ふたりの盲人=1人の人 (マルコ 10:50)、上着を脱ぎ捨てた (バルテマイ)

(改 4)

20:32 イエスは立ち止まり、彼らを呼んで言われた。「わたしに何をしてほしいのですか。」

20:33 彼らは言った。「主よ、目を開けていただきたいのです。」

目を開けていただきたいのです=必要を宣言する。=仲介者としての役割を果たすこと。

20:34 イエスは深くあわれんで、彼らの目に触れられた。すると、すぐに彼らは見えるようになり、イエスについて行った。

マタ 21:7 ろばと子ろばを連れて来て、自分たちの上着をその上に掛けた。そこでイエスはその上に座られた。

。

(NKJ) donkey and the colt,

@ (ルカ 19 : 3 5、マルコ 11 : 7) はろばの子のみ

21:8 すると非常に多くの群衆が、自分たちの上着を道に敷いた。また、木の枝を切って道に敷く者たちもいた。

(間違いなく棕櫚の枝) = 仮庵の祭りの習慣 = メシアを迎える

@神の家

@きよめ

21:12 それから、イエスは宮に入って、その中で売り買いしている者たちをみな追い出し、両替人の台や、鳩を売る者たちの腰掛けを倒された。

@いのり

21:13 そして彼らに言われた。「『わたしの家は祈りの家と呼ばれる』と書いてある。それなのに、おまえたちはそれを『強盗の巣』にしている。」

マルコでは「あらゆる民の」を加える

マルコ 11:17 そして、人々に教えて言われた。「『わたしの家は、あらゆる民の祈りの家と呼ばれる』と書いてあるではないか。それなのに、おまえたちはそれを『強盗の巣』にしてしまった。」

民 = ◀ 1484. Ethnos (エスノス) 163 回 ▶ 種族、民族、異邦人 (改2)国民

ほとんどは異邦人と訳されるが、ごくまれにユダヤ人も含んだ意味での「民」である。

この御言葉の引用元はイザヤ 56:7 「わたしの聖なる山に来させて、わたしの祈りの家で彼らを楽しませる。彼らの全焼のささげ物やいけにえは、わたしの祭壇の上で受け入れられる。なぜならわたしの家は、あらゆる民の祈りの家と呼ばれるからだ。」

民の = ◀ 5971. am 1868 回 ▶ 民 ha.am.mim (העמים) = ユダヤ人を含む

異教徒は ◀ 1482. Ethnikos(エスニコース) 4 回 ▶

@力

21:14 また、宮の中で、目の見えない人たちや足の不自由な人たちがみもとに
来たので、イエスは彼らを癒やされた。

癒やす= ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、
仕える(Acts17:25)

@賛美

21:15 ところが祭司長たちや律法学者たちは、イエスがなされたいろいろな驚
くべきことを見て、また宮の中で子どもたちが「ダビデの子にホサナ」と叫ん
でいるのを見て 腹を立て、

21:16 イエスに言った。「子どもたちが何と言っているか、聞いていますか。」
イエスは言われた。「聞いています。『幼子たち、乳飲み子たちの口を通して、
あなたは誉れを打ち立てられました』とあるのを、あなたがたは読んだこと
がないのですか。」

誉れ=賛美= ◀ 136. ainos (アイナス) 2回 ▶ (N)賛美

2回しか使われていないが、普通に賛美するを意味する単語の ◀ 134.
aineó (アイネオ) 8回 ▶ の名詞形

打ち立てられました = ◀ 2675. Katartizó (カタルチゾ) 1 3回 ▶ 完全にする、
準備する

一つに合わせる、繕う

マタイ 21:16 イエスに言った。「子どもたちが何と言っているか、聞
いていますか。」イエスは言われた。「聞いています。『幼子たち、乳
飲み子たちの口を通して、あなたは誉れを打ち立てられました』と
あるのを、あなたがたは読んだことがないのですか。」

マルコ 1:19 また少し先に行き、ゼベダイの子ヤコブと、その兄弟ヨ

ハネをご覧になった。彼らは舟の中で網を繕っていた。

ルカ 6:40 弟子は師以上の者ではありません。しかし、だれでも十分に訓練を受ければ、自分の師のようにはなります。

ロマ 9:22 それでいて、もし神が、御怒りを示してご自分の力を知らせようと望んでおられたのに、滅ぼされるはずの怒りの器を、豊かな寛容をもって耐え忍ばれたとすれば、どうですか。

Ⅱコリ 13:11 最後に兄弟たち、喜びなさい。完全になりなさい。慰めを受けなさい。思いを一つにきなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神はあなたがたとともにいてくださいます。

ガラ 6:1 兄弟たち。もしだれかが何かの過ちに陥っていることが分かったなら、御霊の人であるあなたがたは、柔和な心でその人を正してあげなさい。また、自分自身も誘惑に陥らないように気をつけなさい。

Ⅰテサ 3:10 私たちは、あなたがたの顔を見て、あなたがたの信仰で不足しているものを補うことができるようにと、夜昼、熱心に祈っています。

ヘブル 10:5 ですからキリストは、この世界に来てこう言われました。「あなたは、いけにえやささげ物をお求めにならないで、わたしに、からだを備えてくださいました。

ヘブル 11:3 信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、その結果、見えるものが、目に見えるものからできたのではないことを悟ります。

ヘブル 13:21 あらゆる良いものをもって、あなたがたを**整え**、みこころを行わせてくださいますように。また、御前でみこころにかなうことを、イエス・キリストを通して、私たちのうちに行ってくださいますように。栄光が世々限りなくイエス・キリストにありますように。アーメン。

詩 8:2 幼子たち乳飲み子たちの口を通してあなたは御力を打ち立てられました。あなたに敵対する者に応えるため復讐する敵を鎮めるために。

御力 = ◀ 5797.(𐤆) oz 92 回 ▶ Definition: strength, might
打ち立てられました = ◀ 3245.(𐤇𐤃) yasad 41 回 ▶

21:19 道端に一本のいちじくの木が見えたので、そこに行ってみると、葉があるだけで、ほかには何もなかった。それでイエスはその木に「今後いつまでも、おまえの実はならないように」と言われた。すると、たちまちいちじくの木は枯れた。

@ (24 : 32) でイチヂクについて語る 1 日前の出来事

21:21 イエスは答えられた。「まことに、あなたがたに言います。もし、あなたがたが**信じて**疑わないなら、いちじくの木に起こったことを起こせるだけでなく、この山に向かい、『立ち上がって、海に入れ』と言えば、そのとおりになります。

信じて = (改 2) 信仰を持ち。(マルコ 11 : 22) における原語では「神の信仰を持ちなさい」

マル 11:22 イエスは弟子たちに答えられた。「**神を信じなさい**」。

神を信じなさい＝神の信仰を持ちなさい＝(Echete pistin theou)＝
have faith of God

◀ 2192. Echó(エホ) 711 回▶持つ、所有する。◀ 4102. Pistis(ピスティス) 243 回▶信仰。

◀ 2316. Theos(セオース)1327 回▶

21:22 あなたがたは、信じて祈り求めるものは何でも受けることになり
ます。」

「祈り求める」とは「祈りの中で求める」という意味

求める＝◀ 154. aiteó(アイテオ) 70 回▶求める、願う、切望する、祈る(マタイ 18:19)

この言葉は、聖書に 70 回登場し、ほとんどすべて「求める」と訳され、聖書としては普通の単語です。実際英語の主要聖書はすべて「ask」「求める」と訳されています。

しかし、新改訳聖書の中で一か所だけ「祈る」と訳されています。

マタイ 18:19 まことに、もう一度あなたがたに言います。あなたがたのうちの二人が、どんなことでも地上で心をつにして祈るなら、天におられるわたしの父はそれをかなえてくださいます。

@したが「祈り求める」とはこの中に二つも祈るというニュアンスがある

21:23 それからイエスが宮に入って教えておられると、祭司長たちや民の長老たちがイエスのもとに来て言った。「何の権威によって、これらのことをしているのですか。だれがあなたにその権威を授けたのですか。」

@私達の資格は神からのものです（2コリ3：5）

29節～31節はRVと同じになっている。（改2）は逆

21:29 兄は『行きたくありません』と答えたが、後になって思い直し、出かけて行った。

（改2）21:29 兄は答えて『行きます。おとうさん。』と言ったが、行かなかった。

@おとうさん＝（ギ）◀ 2962. kurios ▶主よ

@ギリシャ語およびRVでは「行かないと言ったが、悔い改めて、後に行った」

21:30 その人は弟のところに来て、同じように言った。弟は『行きます、お父さん』と答えたが、行かなかった。

@RVでは「行くと言ったが、行かなかった」

21:31 二人のうちのどちらが父の願ったとおりにしたのでしょうか。」彼らは言った。「兄です。」イエスは彼らに言われた。「まことに、あなたがたに言います。取税人たちや遊女たちが、あなたがたより先に神の国に入ります。

兄です＝◀ 4413. prótos 100回▶最初、前、一番重要な

（改2）では兄、弟の立場が逆なので、回答は「あとの者です」となる

（改2）21:31 ふたりのうちどちらが、父の願ったとおりにしたのでしょうか。」彼らは言った。「あとの者です。」イエスは彼らに言われた。「まことに、あなたがたに告げます。取税人や遊女たちのほうが、あなたがたより先に神の国にはいっているのです。

21:43 ですから、わたしは言うておきます。神の国はあなたがたから取り去られ、神の国の実を結ぶ民に与えられます。

民に= ◀ 1484. Ethnos(エスノス) 163 回 ▶ 種族、民族、異邦人、国民
民に=(改 2)国民、(口語訳)異邦人

エスノスはほとんどの場合異邦人というニュアンスでつかわれております。ですから、口語訳の「異邦人」という訳が必ずしも置換神学的な翻訳とは言い切れません。しかし、異邦人というとユダヤ人は入る余地がないので、「民」という翻訳が適切であろう。

ただし、「本来はユダヤ人の中の信仰者、不信仰者について語られていると考えるべきです。」という解説をもって置換神学の間違いを指摘しようとする、解説もユダヤ人を擁護しすぎのように思います。

22:10 しもべたちは通りに出て行って、良い人でも悪い人でも出会った人をみな集めたので、披露宴は客でいっぱいになった(345)。

22:11 王が客たちを見ようとして入って来ると、そこに婚礼の礼服を着ていない人が一人いた(345)。

なった、いた= ◀ 345. anakeimai (アナケマイ)14 回 ▶ 食卓に着く、←の意味で横になる(ヨハ 13:23)

22:12 王はその人に言った。『友よ。どうして婚礼の礼服を着ないで、ここに入ってきたのか。』しかし、彼は黙っていた。

@あなたは= (ギ) (RV) 友よ

@礼服を着ないで= (ギ) 礼服を持たないで。

@この礼服はユダヤの習慣では貸与されるものであった

@礼服を着せる (ゼカリヤ 3 : 4)

22:14 招待される者は多いが、選ばれる者は少ないのです。」

22:20 イエスは彼らに言われた。「これはだれの肖像と銘ですか。」

肖像= ◀ 1504. eikón (アイコン) 23 回 ▶ (N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち (ロマ 1:23)、

実物(ヘブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ 8:29)、かたち(1 コリ 11:7)(2 コリ 3:18)、
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、20:4)

22:29 イエスは彼らに答えられた。「あなたがたは聖書も神の力も知らないの
で、思い違いをしています。

22:36 「先生、律法の中でどの戒めが一番重要ですか。」

22:37 イエスは彼に言われた。「『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知
性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』

いのち= ◀ 5590. Psuché(スヘー) 104 回 ▶いのち、たましい (どちらも同
じぐらい出てくる)

知性= ◀ 1271. Dianoia(ディアノイア) 12 回 ▶思い、理解、知性、ひらめき

心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして=(改 2)『心を尽くし、
思いを尽くし、知力を尽くして

愛する= ◀ 25. agapaó(アガパオ) 143 回 ▶愛する、真の愛で愛する

22:38 これが、重要な第一の戒めです。

22:39 『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』という第二の戒めも、それと同じように重要です。愛する=◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回▶愛する、真の愛で愛する

22:40 この二つの戒めに律法と預言者の全体がかかっているのです。」

22:43 イエスは彼らに言われた。「それでは、どうしてダビデは御霊によってキリストを主と呼び、

@ダビデの詩（詩篇 110：1）は御霊によって作られた。

22:44 『主は、私の主に言われた。「あなたは、わたしの右の座に着いていなさい。わたしがあなたの敵をあなたの足台とするまで』』と言っているのですか。

@（詩篇 110:1 【主】(Yahweh)(יהוה)は私の主(Adonai)(אֲדֹנָי)に言われた。「あなたはわたしの右の座に着いていなさい。わたしがあなたの敵をあなたの足台とするまで。」

@（1コリント 15:24 それから終わりが来ます。そのとき、キリストはあらゆる支配と、あらゆる権威、権力を滅ぼし、王国を父である神に渡されます。

15:25 すべての敵をその足の下に置くまで、キリストは王として治めることになっているからです。

22:45 ダビデがキリストを主と呼んでいるのなら、どうしてキリストがダビデ

の子なのでしょう。」

22:46 するとだれ一人、一言もイエスに答えられなかった。その日から、もうだれも、あえてイエスに質問しようとはしなかった。

マタ 23:3 ですから、彼らがあなたがたに言うことはすべて実行し、守りなさい。しかし、彼らの行いをまねてはいけません。彼らは言うだけで実行しないからです。

マタイ 5:20 わたしはあなたがたに言います。あなたがたの義が、律法学者やパリサイ人の義にまさっていなければ、あなたがたは決して天の御国に入れません。

23:5 彼らがしている行いはすべて人に見せるためです。彼らは聖句を入れる小箱を大きくしたり、衣の房を長くしたりするのです。

大きくする = ◀ 3170. megalunó (メガルノ) 8 回 ▶ 偉大にする、偉大だと宣言する、あがめる、大きくする、賛美する

(2017 年版初版訂正分) (注釈部分)

出一三 1-10、11-16、申六 4-9、一三 21 を書いた四葉の羊皮紙を入れた、四つに区切られた小箱状の入れ物 ×

→

出一三 1-10、11-16、申六 4-9、一一 13-21 を書いた四葉の羊皮紙を入れた小箱 ○

大きくしたり = ◀ 3170. megalunó (メガルノ) 8 回 ▶ 偉大にする、偉大だと宣言する、大きくする

賛美をする(使徒 10:46)という意味でつかわれる単語

23:6 宴会では上座を、会堂では上席を好み、

マタ 6:5 また、祈るとき偽善者たちのようであってははいけません。彼らは人々に見えるように、会堂や大通りの角に立って祈るのが好きだからです。まことに、あなたがたに言います。彼らはすでに自分の報いを受けているのです。(フィレオ)

好み=◀ 5368. phileó (フィレオ) 25 回 ▶ 愛する、愛情を持った気づかい、大切にする、キスする

(似た文章でアガペが使用されている箇所あり) (★アガペ)

ルカ 11:43 わざわいだ、パリサイ人。おまえたちは会堂の上席や、広場であいさつされることが好きだ。

23:7 広場であいさつされること、人々から先生と呼ばれることが好きです。

先生=◀ 4461. Rhabbi(ハビィ) 15 回▶師、教師、ラビ、

23:8 しかし、あなたがたは先生と呼ばれてはいけません。あなたがたの教師はただ一人で、あなたがたはみな兄弟だからです。

先生=◀ 4461. Rhabbi(ハビィ) 15 回▶師、教師、ラビ

◀ 1320. Didaskalos(ディダスカラス) 59 回▶教師

23:9 あなたがたは地上で、だれかを自分たちの父と呼んでははいけません。あなたがたの父はただ一人、天におられる父だけです。

23:10 また、師と呼ばれてはいけません。あなたがたの師はただ一人、キリストだけです。

師=◀ 2519. Kathégétés(カセゲテイス) 2 回▶インストラクター、教師、ガイ

ド、導師（聖書でこの箇所だけ

。

@教師として立てられた（エペソ 4 : 11）＝教師がいる事は御心

@教師にならないほうがいい（ヤコ 3 : 1）＝つまり教師になる人も
いる。

23:11 あなたがたのうちで一番偉い者は皆に仕える者になりなさい。

マタイ 20:26 あなたがたの間では、そうであってはなりません。あ
なたがたの間で偉くなりたいと思う者は、皆に仕える者になりなさい。
みなに仕える者＝◀ 1249. Diakonos(ディアコノス) 29 回▶仕える
者、しもべ

マタイ 20:27 あなたがたの間で先頭に立ちたいと思う者は、皆のし
もべになりなさい。

しもべ＝◀ 1401. Doulos(デュロス) 126 回▶奴隷、

23:12 だれでも、自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされ
ます。

23:13 わざわいだ、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちは人々の前で天
の御国を閉ざしている。おまえたち自身も入らず、入ろうとしている人々も入
らせない。

@偽善の律法学者、パリサイ人たち＝御国の鍵を持っているべき存在

23:14 [忌わしいものだ。偽善の律法学者、パリサイ人たち。あなたがたは、
やもめたちの家を食いつぶしていながら、見えのために長い祈りをするからで
す。ですから、あなたがたは、人一倍ひどい罰を受けます。]

@この言葉は(改 4)では省かれ下欄に「異本にはある」とされている。異本とはTRの事です。

マタ 23:23 わざわいだ、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちはミント、イノンド、クミンの十分の一を納めているが、律法の中ではるかに重要なもの、正義とあわれみと誠実をおろそかにしている。十分の一もおろそかにしてはいけないが、これこそしなければならないことだ。

。

(改 2) 23:23 忌わしいものだ。偽善の律法学者、パリサイ人たち。あなたがたは、はっか、いのんど、クミンなどの十分の一を納めているが、律法の中ではるかに重要なもの、すなわち正義もあわれみも誠実もおろそかにしているのです。これこそしなければならないことです。ただし、**他のほう**もおろそかにしてはいけません。

@他のほうも=与える事

23:35 それは、義人アベルの血から、**神殿**と祭壇の間でおまえたちが殺した、バラキヤの子ザカリヤの血まで、地上で流される正しい人の血が、すべておまえたちに降りかかるようになるためだ。

神殿 = ◀ 3485. Naos(ナオス) 45 回 ▶ 神殿

23:37 エルサレム、エルサレム。預言者たちを殺し、自分に遣わされた人たちが石で打つ者よ。わたしは何度、めんどりがひなを翼の下に集めるように、おまえの子らを集めようとしたことか。それなのに、おまえたちはそれを望まなかった。

@エルサレム、エルサレム=哀歌

23:38 見よ。おまえたちの家は、荒れ果てたまま見捨てられる。

@荒れ果てたまま＝離散

24:1 イエスが宮を出て行かれると、弟子たちが近寄って来て、イエスに向かって宮の建物を指し示した。

24:2 すると、イエスは弟子たちに言われた。「あなたがたはこれらの物すべてを見ているのですか。まことに、あなたがたに言います。ここで、どの石も崩されずに、ほかの石の上に残ることは決してありません。

@ヨハネ（2：19）神殿を壊して3日でたてる。

24:3 イエスがオリーブ山で座っておられると、弟子たちがひそかにみもとに来て言った。「お話してください。いつ、そのようなことが起こるのですか。あなたが来られ、世が終わる時のしるしは、どのようなものですか。」

@世の終わり＝（ギ）時代の終わり

24:4 そこでイエスは彼らに答えられた。「人に惑わされないように気をつけなさい。

2テサ 2:3 どんな手段によっても、だれにもだまされてはいけません。まず背教が起こり、不法の者、すなわち滅びの子が現れなければ、主の日は来ないのです。

ルカ 21:8 イエスは言われた。「惑わされないように気をつけなさい。わたしの名を名乗る者が大勢現れて、『私こそ、その者だ』とか『時は近づいた』とか言います。そんな人たちの後について行ってはいけません。

24:5 わたしの名を名乗る者が大勢現れ、『私こそキリストだ』と言って、多くの人を惑わします。

わたしの名を名乗る者が大勢現れ= (ギ) 私の名によって来るものが大勢来て

Many for will come in the
name of Me

ルカ 21:20 しかし、エルサレムが軍隊に囲まれるのを見たら、そのときには、その滅亡が近づいたことを悟りなさい。

マタ 24:8 しかし、これらはすべて 産みの苦しみの始まりなのです。

@産みの苦しみは時を増すごとにつのって行ってあともどり出来な
い

24:12 不法がはびこるので、多くの人の愛が冷えます。

愛= ◀ 26. agapé (アガペ) 116回 ▶ (N) 愛、真の愛

24:14 御国のこの福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての民族に証しされ、それから終わりが来ます。

全世界= ◀ 3625. Oikoumené(オイクメネ) 15回 ▶ 人の住む地

@宣べ伝えられて、、それから、、終わりの日が来ます。

第2ペテロ 3:12 そのようにして、神の日が来るのを待ち望み、到来を早めなければなりません。その日の到来によって、天は燃え崩れ、天の万象は焼け溶けてしまいます。

マタ 24:15 それゆえ、預言者ダニエルによって語られたあの『荒らす忌まわ

しいもの』が聖なる所に立っているのを見たら——読者はよく理解せよ——

第2テサロニケ 2:4 不法の者は、すべて神と呼ばれるもの、礼拝されるものに対抗して自分を高く上げ、ついには自分こそ神であると宣言して、神の宮に座ることになります。

24:21 そのときには、世の始まりから今に至るまでなかったような、また今後も決してないような、大きな苦難があるからです。

24:22 もしその日数が少なくされないなら、一人も救われないでしょう。しかし、選ばれた者たちのために、その日数は少なくされます。(no flesh be saved) (マルコ 13:20)

マルコ 14:38 誘惑に陥らないように、目を覚まして祈っていなさい。霊は燃えていても肉は弱いのです。」

肉= ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回 ▶ 体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

一人も=サルクスは誰も

人= ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回 ▶ 体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

@ (創世記 5 : 2 5) メトシェラ = (へ) 彼が死んだらやって来る。実際彼が死んだ後、洪水がやってきた。彼は最も長寿だった。それは神のあわれみだった。

@ (ルカ 21:24 人々は、剣の刃に倒れ、捕虜となってあらゆる国に連れて行かれ、異邦人の時の終わるまで、エルサレムは異邦人に踏み荒らされます。

@メトシェラ = (ギ) 彼が死んだらやって来る。最も長寿だった。それは神の哀れみによる

24:23 そのとき、だれかが『見よ、ここにキリストがいる』とか『そこにいる』とか言っても、信じてはいけません。

24:24 偽キリストたち、偽預言者たちが現れて、できれば選ばれた者たちをさえ惑わそうと、大きなしるしや不思議を行います。

第2テサロニケ 2:2 霊によってであれ、ことばによってであれ、私たちから出たかのような手紙によってであれ、主の日がすでに来たかのように言われるのを聞いても、すぐに落ち着きを失ったり、**心を**騒がせたりしないでください。

第2テサロニケ 2:11 それで神は、**惑わす力**を送られ、彼らは偽りを信じるようになります。

24:27 人の子の到来は、稲妻が東から出て西にひらめくのと同じようにして実現するのです。

@人の子の来るのは=（ギ）ひとの子の臨在は

24:30 そのとき、人の子のしるしが天に現れます。そのとき、地のすべての部族は胸をたたいて悲しみ、人の子が天の雲のうちに、偉大な力と栄光とともに来るのを見るのです。

@キリストの再臨は目に見える形で行われる。

24:31 人の子は大きなラッパの響きとともに御使いたちを遣わします。すると御使いたちは、天の果てから果てまで四方から、人の子が選んだ者たちを集めます。

24:32 **いちじくの木**から教訓を学びなさい。枝が柔らかくなって葉が出て来ると、夏が近いことが分かります。

イチジクの木は AD70 年に切り倒された。

@イチジク=イスラエルの国家の実際的な事 (政治、経済、国境)

ブドウ=イスラエルの宗教的システム

オリーブ=神の霊的祝福

24:33 同じように、**これらのことをすべて見たら**、あなたがたは人の子が戸口まで近づいていることを知りなさい。

@これまで多くの人が世の終わりについて預言したが、全部のしるしを見ていない。

24:34 まことに、あなたがたに言います。これらのことがすべて起こるまでは、この時代が過ぎ去ることは決してありません。

@これらのことがすべて起こるまでは=何世紀にも渡ってまた今世紀末にも幾人かの偽預言者が世の終わりについて語ったが、それらは断片的でしかなかった。

24:35 天地は消え去ります。しかし、わたしのことばは決して消え去ることがありません。

消え去る=(改 2)滅び去る

@(1ヨハ 2:17) 世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行なう者は、いつまでもながらえます。

24:36 ただし、その日、その時がいつなのかは、だれも知りません。天の御使いたちも子も知りません。ただ父だけが知っておられます。

@ユダヤの習慣で、婚約をした後、婚約期間が1年間ほどあるが、い

つ結婚式をするかは息子には知らせず、父が決める。

その間、息子は家を建てる

ヨハネ 14:3 わたしが行って、あなたがたに場所を用意したら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしがいるところに、あなたがたもいるようにするためです。

@婚約式

ユダヤの習慣では、婚約式の最終日に花婿が花嫁にぶどう酒を出します。花嫁がそれを飲めば婚約が成立です。

ルカ 22:18 あなたがたに言います。今から神の国が来る時まで、わたしがぶどうの実からできた物を飲むことは、決してありません。」

24:37 人の子の到来はノアの日と同じように実現するのです。

24:38 洪水前の日々にはノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり、めとったり嫁いだりしていました。

24:39 洪水が来て、すべての人をさらってしまうまで、彼らには分かりませんでした。人の子の到来もそのように実現するのです。

24:40 そのとき、男が二人畑にいると一人は取られ、一人は残されます。

24:41 女が二人臼をひいていると一人は取られ、一人は残されます。

24:42 ですから、目を覚ましていなさい。あなたがたの主が来られるのがいつの日なのか、あなたがたは知らないのですから。

24:47 まことに、あなたがたに言います。主人はその人に自分の全財産を任せようになります。

ルカ 12:37 帰って来た主人に、目を覚ましているのを見てもらえるしもべたちは幸いです。まことに、あなたがたに言います。主人のほ

うが帯を締め、そのしもべたちを食卓に着かせ(347)、そばに来て給仕してくれます。

ルカ 17:7 あなたがたのだれかのところに、畑を耕すか羊を飼うしもべがいて、そのしもべが野から帰って来たら、『さあ、こちらに来て、食事をしなさい』と言うでしょうか。

24:51 彼を厳しく罰し、偽善者たちと同じ報いを与えます。しもべはそこで泣いて歯ざしりするのです。

厳しく罰し=◀ 1371. dichotomeó (ディアハタメオ) 2回▶二つに切る、厳しくしかる (マタイ 24:51),
ルカ 12:46

25:1 そこで、天の御国は、それぞれともしびを持って花婿を迎えに出る、十人の娘にたとえることができます。

25:2 そのうちの五人は愚かで、五人は賢かった。

25:3 愚かな娘たちは、ともしびは持っていたが、油を持って来ていなかった。

25:4 賢い娘たちは自分のともしびと一緒に、入れ物に油を入れて持っていた。

25:5 花婿が来るのが遅くなったので、娘たちはみな眠くなり寝入ってしまった。

寝入ってしまった=◀ 2518. katheudó(カスド) 22回▶

25:6 ところが夜中になって、『さあ、花婿だ。迎えに出なさい』と叫ぶ声が出た。

25:7 そこで娘たちはみな起きて、自分のともしびを整えた。

25:8 愚かな娘たちは賢い娘たちに言った。『私たちのともしびが消えそうな

ので、あなたがたの油を分けてください。』

25:9 しかし、賢い娘たちは答えた。『いいえ、分けてあげるにはとても足りません。それより、店に行って自分の分を買ってください。』

25:10 そこで娘たちが買いに行くと、その間に花婿が来た。用意ができていた娘たちは彼と一緒に婚礼の祝宴に入り、戸が閉じられた。

25:11 その後で残りの娘たちも来て、『ご主人様、ご主人様、開けてください』と言った。

25:12 しかし、主人は答えた。『まことに、あなたがたに言います。私はあなたがたを知りません。』

25:13 ですから、目を覚ましていなさい。その日、その時をあなたがたは知らないのですから。

25:14 天の御国は、旅に出るにあたり、自分のしもべたちを呼んで財産を預ける人のようです。

財産＝自分の財産 = (改2) **自分の財産**

25:15 彼はそれぞれその能力に応じて、一人には五タラント、一人には二タラント、もう一人には一タラントを渡して旅に出かけた。するとすぐに、

@自分の財産＝5タラント、2タラント、1タラント

@1タラント＝6000デナリ＝数千万円

@使ってみるときに1タラントの値打ちを知る。1タラントといえば少ないようだが、それで支払いをしてみたら、あまりにも多くのお釣りが受け取れるのでビックリするでしょう。

25:29 だれでも持っている者は与えられてもっと豊かになり、持っていない者は持っている物までも取り上げられるのだ。

25:36 わたしが裸のときに服を着せ、病気をしたときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれたからです。』

ヘブル 13:3 牢につながれている人々を、自分も牢にいる気持ちで思いやりなさい。また、自分も肉体を持っているのですから、虐げられている人々を思いやりなさい。

ローマ 12:13 聖徒たちの必要をともに満たし、努めて人をもてなさない。

。

25:41 それから、王は左にいる者たちにも言います。『のろわれた者ども。わたしから離れ、悪魔とその使いのために用意された永遠の火に入れ。』

マタ 26:1 イエスはこれらのことばをすべて語り終えると、弟子たちに言われた。

@

マタイ 26:6 2日前 ベタニアライ病人シモン 頭に香油

マルコ 14:3 2日前 ベタニアライ病人シモン 頭に香油

ルカ 7:36 パリサイ人シモン涙、髪でふく、
足に、くちづけ、香油

ルカ 7:38 そしてうしろからイエスの足もとに近寄り、泣きながらイエスの足を涙でぬらし始め、髪の毛でぬぐい、その足に口づけして香油を塗った。

ヨハネ 12:3 一方マリアは、純粹で非常に高価なナルドの香油を一リトラ取って、イエスの足に塗り、自分の髪でその足をぬぐった。家は香油の香りでいっぱいになった。

ヨハネ 12:2 6日前 ベタニア
く、足に、

香油、髪でふ

マタイ 26:6 弟子は憤慨 埋葬の準備、記念
マルコ 14:3 何人かが憤慨 埋葬の準備、記念
ルカ 7:36 パリサイ人が批判キリストのたとえ
ヨハネ 12:2 ユダが憤慨 貧しい人々と一緒にいない

ヨハネ 12:4 弟子の一人で、イエスを裏切ろうとしていたイスカリオテのユダが言った。

12:5 「どうして、この香油を三百デナリで売って、貧しい人々に施さなかったのか。」

26:7 ある女の人が、非常に高価な香油の入った小さな壺を持って、みもとにやって来た。そして、食卓に着いて(345)おられたイエスの頭に香油を注いだ。

食卓に着いて = ◀ 345. anakeimai (アナケマイ)14回 ▶ 食卓に着く、←の意味で横になる(ヨハ 13:23)

マタ 26:20 夕方になって、イエスは十二人と一緒に食卓に着かれた(345)。

食卓に着かれた = ◀ 345. anakeimai (アナケマイ)14回 ▶ 食卓に着く、←の意味で横になる(ヨハ 13:23)

26:23 イエスは答えられた。「わたしと一緒に手を鉢に浸した者がわたしを裏切ります。

@すなわち隣に座らせていた。 =裏切ると知っている弟子を高く扱った。

26:30 そして、彼らは賛美の歌を歌ってからオリーブ山へ出かけた。

◀ 5214. Humneó (フ_m ネオ) 4回▶ (V)歌う、賛美を歌う

26:32 しかしわたしは、よみがえった後、あなたがたより先にガリラヤへ行きます。」

26:33 すると、ペテロがイエスに答えた。「たとえ皆があなたにつまずいても、私は決してつまずきません。」

@自己義認

26:31 そのとき、イエスは弟子たちに言われた。「あなたがたはみな、今夜わたしにつまずきます。『わたしは羊飼いを打つ。すると、羊の群れは散らされる』と書いてあるからです。

26:37 そして、ペテロとゼバダイの子二人と一緒に連れて行かれたが、イエスは悲しみもだえ始められた。

もだえる = ◀ 85. Adémoneó (アデマネオ) 3回▶ 感じる、恐れる、元気を失う、苦しむ

マルコ 14:33 そして、ペテロ、ヤコブ、ヨハネと一緒に連れて行かれた。イエスは深く悩み、もだえ始め

ピリ 2:26 彼はあなたがたみなを慕っており、自分が病気になったことがあなたがたに伝わったことを、気にしているからです。

26:38 そのとき、イエスは彼らに言われた。「わたしは悲しみのあまり死ぬほどです。ここにおいて、わたしと一緒に目を覚ましていなさい。」

@弟子たちを友としてとらえていたので、悩みを打ち明けた

26:39 それからイエスは少し進んで行って、ひれ伏して祈られた。「わが父よ、

できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしが望むようにではなく、あなたが望まれるままに、なさってください。」

@杯=苦しみ

■(火のバプテスマ)

マタ 3:11 私はあなたがたに、悔い改めのバプテスマを水で授けていますが、私の後に来られる方は私よりも力のある方です。私には、その方の履き物を脱がせて差し上げる資格もありません。その方は聖霊と火でああなたがたにバプテスマを授けられません。

マタ 20:22 イエスは答えられた。「あなたがたは自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲もうとしている杯を飲むことができますか。」彼らは「できます」と言った。

マタ 26:39 それからイエスは少し進んで行って、ひれ伏して祈られた。「わが父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしが望むようにではなく、あなたが望まれるままに、なさってください。」

マル 10:38 しかし、イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲む杯を飲み、わたしが受けるバプテスマを受けることができますか。」

1ペテ 1:7 試練で試されたあなたがたの信仰は、火で精錬されてもなお朽ちていく金よりも高価であり、イエス・キリストが

現れるとき、称賛と栄光と誉れをもたらします。

1 ペテ 4:12 愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間で燃えさかる試練を、何か思いがけないことが起こったかのように、不審に思っははいけません。4:13 むしろ、キリストの苦難にあずかればあずかるほど、いっそう喜びなさい。キリストの栄光が現れるときにも、歡喜にあふれて喜ぶためです。

1 ペテ 4:1 キリストは肉において苦しみを受けられたのですから、あなたがたも同じ心構えで自分自身を武装しなさい。肉において苦しみを受けた人は、罪との関わりを断っているのです。4:2 それは、あなたがたが地上での残された時を、もはや人間の欲望ではなく、神のみこころに生きるようになるためです。

■ 試練

申命記 8:2 あなたの神、【主】がこの四十年の間、荒野であなたを歩ませられたすべての道を覚えていなければならない。それは、あなたを苦しめて、あなたを試し、あなたがその命令を守るかどうか、あなたの心のうちにあるものを知るためであった。8:3 それで主はあなたを苦しめ、飢えさせて、あなたも知らず、あなたの父祖たちも知らなかったマナを食べさせてくださった。それは、人はパンだけで生きるのではなく、人は【主】の御口から出るすべてのことばで生きるということを、あなたに分からせるためであった。

8:4 この四十年の間、あなたの衣服はすり切れず、あなたの足は腫れなかった。

8:5 あなたは、人がその子を訓練するように、あなたの神、【主】があなたを訓練されることを知らなければならない。

ロマ 8:17 子どもであるなら、相続人でもあります。私たちはキリストと、栄光をともに受けるために苦難をともにしているのですから、神の相続人であり、キリストとともに共同相続人なのです。

1 ペテロ 1:7 試練で試されたあなたがたの信仰は、火で精錬されてもなお朽ちていく金よりも高価であり、イエス・キリストが現れるとき、称賛と栄光と誉れをもたらします。

マタ 26:41 誘惑に陥らないように、目を覚まして祈っていなさい。霊は燃えていても肉は弱いのです。」(マルコ 14:38)

肉=◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

26:42 イエスは再び二度目に離れて行って、「わが父よ。わたしが飲まなければこの杯が過ぎ去らないのであれば、あなたのみこころがなりますように」と祈られた。

26:48 イエスを裏切ろうとしていた者は彼らと合図を決め、「私が口づけをするのが、その人だ。その人を捕まえるのだ」と言っておいた。

口づけをする=◀ 5368. phileó (フィレオ) 25 回 ▶愛する、愛情を持った気づかい、大切にする、キスする

マタ 26:49 それで彼はすぐにイエスに近づき、「先生、こんばんは」と言って口づけした。

こんばんは=◀ 5463. chairó (ハイロ) 74 回▶(V) 喜ぶ、

口づけする=◀ 2705. kataphileó (カタフィレオ) 6 回▶ (V) キスする

◀ 2596. kata (カタ) 480 回 ▶ (前置詞) 中に、で。 ～に。～に対して

◀ 5368. phileó (フィレオ) 25 回 ▶ 愛する、愛情を持った気づかい、大切にする、キスする

26:50 イエスは彼に「友よ、あなたがしようとしていることをしなさい」と言われた。そのとき人々は近寄り、イエスに手をかけて捕らえた。

あなたがしようとしていることをしなさい = (ギ) あなたは何をしに来たのですか？

26:51 すると、イエスと一緒にいた者たちの一人が、見よ、手を伸ばして剣を抜き、大祭司のしもべに切りかかり、その耳を切り落とした。

26:52 そのとき、イエスは彼に言われた。「剣をもとに収めなさい。剣を取る者はみな剣で滅びます。

26:53 それとも、わたしが父にお願いして、十二軍団よりも多くの御使いを、今すぐわたしの配下に置いていただくことが、できないと思うのですか。

お願いする = ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

パラカレオの用法

励ます、

I コリ 14:31 だれでも学び、だれでも励ましが受けられるように、だれでも一人ずつ預言することができるのです。

慰める、

マタイ 5:4 悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。
第2コリ 1:4 神は、どのような苦しみのおきにも、私たちに慰めて
くださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによっ
て、あらゆる苦しみの中にある人たちに慰めることができます。

お願いする、

マタ 26:53 それとも、わたしが父にお願いして、十二軍団よりも多
くの御使いを、今すぐわたしの配下に置いていただくことが、できな
いと思うのですか。

懇願する

マタ 8:5 イエスがカペナウムに入られると、一人の百人隊長がみも
とに来て懇願し、

マタ 8:31 悪霊どもはイエスに懇願して、「私たちに追い出そうとさ
れるのであれば、豚の群れの中に送ってください」と言った。

優しい言葉をかける

第1コリ 4:13 中傷されては、優しいことばをかけています。私たち
はこの世の屑、あらゆるものの、かすになりました。今もそうです。

勧める

ロマ 12:1 ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなた
がたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生き
たさきげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼
拝です。

ロマ 12:8 勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分
け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は喜んでそれを行
いなさい。

ユダ 1:3 愛する者たち。私たちがともにあずかっている救いについて、私はあなたがたに手紙を書こうと心から願っていましたが、聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために戦うよう、あなたがたに勧める手紙を書く必要が生じました。

26:56 しかし、このすべてのことが起こったのは、預言者たちの書が成就するためです。」そのとき、弟子たちはみなイエスを見捨てて逃げてしまった。

@預言の成就＝（ゼカリヤ 13:7） 剣よ、目覚めよ。わたしの羊飼いに向かい、わたしの仲間に向かえ——万軍の【主】の**ことば**——。羊飼いを打て。すると、羊の群れは散らされて行き、わたしは、この手を小さい者たちに向ける。

。

26:57 人々はイエスを捕らえると、大祭司カヤパのところに連れて行った。そこには律法学者たち、長老たちが集まっていた。

26:60 多くの偽証人が出て来たが、証拠は得られなかった。しかし、最後に二人の者が進み出て、

@預言の成就＝

詩篇 35:11 悪意のある証人どもが立ち私が知らないことを私に問います。

35:12 彼らは悪をもって善に報い私のたましいは見捨てられています。

26:65 すると、大祭司は自分の衣を引き裂いて言った。「この男は神を冒瀆した。なぜこれ以上、証人が必要か。なんと、あなたがたは今、神を冒瀆することばを聞いたのだ。

@当時の裁判制度では本人の自白だけでは罪に定めることは出来なかった。

26:66 どう思うか。」すると彼らは「彼は死に値する」と答えた。

26:67 それから彼らはイエスの顔に唾をかけ、拳で殴った。また、ある者たちはイエスを平手で打って、

@預言の成就＝（イザヤ 50:6 打つ者に背中を任せ、ひげを抜く者に頬を任せ、侮辱されても、唾をかけられても、顔を隠さなかった。。

マタ 26:75 ペテロは、「鶏が鳴く前に、あなたは三度わたしを知らないと言います」と言われたイエスのことばを思い出した。そして、外に出て行って激しく泣いた。

@マグダラのマリアの悲しみと異なり罪責感による悲しみ。

27:6 祭司長たちは銀貨を取って、言った。「これは血の代価だから、神殿の金庫に入れることは許されない。」

27:7 そこで彼らは相談し、その金で陶器師の畑を買って、異国人のための墓地にした。

27:12 しかし、祭司長たちや長老たちが訴えている間は、何もお答えにならなかった。

@預言の成就＝（イザヤ 53:7）53:7 彼は痛めつけられ、苦しんだ。だが、口を開かない。屠り場に引かれて行く羊のように、毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、彼は口を開かない。

マタ 27:19 ピラトが裁判の席に着いているときに、彼の妻が彼のもとに人を遣わして言った。「あの**正しい人**と関わらないでください。あの人のことで、私は今日、夢でたいへん苦しい目にあいましたから。」

27:25 すると、民はみな答えた。「その人の血は私たちや私たちの子どもらの上に。」(改4)

(改2)27:25 すると、民衆はみな答えて言った。「その人の血は、私たちや子どもたちの上にかかってもいい。」(改2)

27:29 それから彼らは**茨で**冠を編んでイエスの頭に置き、右手に葦の棒を持たせた。そしてイエスの前にひざまずき、「ユダヤ人の王様、万歳」と言って、からかった。

@いばらで冠=のろいの象徴 (創世記 3:18)

マタ 27:45 さて、十二時から午後三時まで闇が全地をおおった。

アモス 8:9 その日には、——【神】である主のことば——わたしは真昼に太陽を沈ませ、白昼に地を暗くする。

8:10 あなたがたの祭りを喪に変え、あなたがたの歌をすべて哀歌に変える。すべての腰に粗布をまといせ、頭を剃らせる。その時をひとり子を失ったときの喪のように、その終わりを苦渋の日のようにする。

27:40 「神殿を壊して三日で建てる人よ、もしおまえが神の子なら自分を救ってみろ。そして十字架から降りて来い。」

@荒野と同じ試練(マタイ 4 : 4)

27:43 彼は神に抛り頼んでいる。神のお気に入りなら、今、救い出してもらえ。『わたしは神の子だ』と言っているのだから。」

詩篇 22:8 「【主】に身を任せよ。助け出してもらえばよい。主に救い出してもらえ。彼のお気に入りなのだから。」

27:44 イエスと一緒に十字架につけられた強盗たちも、同じようにイエスをののしった。

@のちに一方は悔い改めた（ルカ 23:40）

27:45 さて、十二時から午後三時まで闇が全地をおおった。

アモス 8:9 その日には、——【神】である主のことば——わたしは真昼に太陽を沈ませ、白昼に地を暗くする。

8:10 あなたがたの祭りを喪に変え、あなたがたの歌をすべて哀歌に変える。すべての腰に粗布をまといせ、頭を剃らせる。その時をひとり子を失ったときの喪のように、その終わりを苦渋の日のようにする。

27:46 三時ごろ、イエスは大声で叫ばれた。「エリ、エリ、レマ、サバクタニ。」これは、「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。

詩 22:1 わが神わが神どうして私をお見捨てになったのですか。私を救わず遠く離れておられるのですか。私のうめきのことばにもかかわらず。

@神との断絶＝

士 16:20 彼女が「サムソン、ペリシテ人があなたを襲って来ます」と言ったとき、彼は眠りから覚めて、「今度も前のように出て行って、からだをひとゆすりしてやろう」と言った。彼は、【主】が自分から離れられたことを知らなかった。

ガラテア 3:13 キリストは、ご自分が私たちのためにのろわれた者となることで、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。「木にかけられた者はみな、のろわれている」と書いてあるからです。

第2コリント 5:21 神は、罪を知らない方を私たちのために罪とされました。それは、私たちがこの方であって神の義となるためです。

イザヤ 53:6 私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、【主】は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。

27:47 そこに立っていた人たちの何人かが、これを聞いて言った。「この人はエリヤを呼んでいる。」

@神（預言）を信じていながら高慢な態度（1列2：15）

27:51 すると見よ、神殿の幕が上から下まで真つ二つに裂けた。地が揺れ動き、岩が裂け、

27:52 墓が開いて、眠りについていた多くの聖なる人々のからだが生き返った。

27:54 百人隊長や一緒にイエスを見張っていた者たちは、地震やいろいろな出来事を見て、非常に恐れて言った。「この方は本当に神の子であった。」

マタ 27:56 その中にはマグダラのマリア、ヤコブとヨセフの母マリア、ゼベダイの子たちの母がいた。

マグダラ=(ギ)塔の意味

27:60 岩を掘って造った自分の新しい墓に納めた。そして墓の入り口に大きな石を転がしておいて、立ち去った。

@(イザヤ 53:9 彼の墓は、悪者どもとともに、富む者とともに、その死の時に設けられた。彼は不法を働かず、その口に欺きはなかったが。

マタ 27:64 ですから、三日目まで墓の番をするように命じてください。そうでないと弟子たちが来て、彼を盗み出し、『死人の中からよみがえった』と民に言うかもしれません。そうすると、この惑わしのほうが、前の**惑わし**よりもひどいものになります。」

27:64 ですから、三日目まで墓の番をするように命じてください。そうでないと弟子たちが来て、彼を盗み出し、『死人の中からよみがえった』と民に言うかもしれません。そうすると、この惑わしのほうが、前の**惑わし**よりもひどいものになります。」

惑わし= ◀ 4106. plané (プラネ) 10 回 ▶ 惑わし(マタ 27:64)、欺き(エペ 4:14)

マタ 27:64 ですから、三日目まで墓の番をするように命じてください。そうでないと弟子たちが来て、彼を盗み出し、『死人の中からよみがえった』と民に言うかもしれません。そうすると、この惑わしのほうが、前の**惑わし**よりもひどいものになります。」

ロマ 1:27 同じように男たちも、女との自然な関係を捨てて、男同士で情欲に燃えました。男が男と恥ずべきことを行い、その**誤り**に対する当然の報いをその身に受けています。

エペ 4:14 こうして、私たちはもはや子どもではなく、人の悪巧みや人を**欺く**悪賢い策略から出た、どんな教えの風にも、吹き回された

り、もてあそばれたりすることがなく、

2テサ 2:11 それで神は、**惑わす力**を送られ、彼らは偽りを信じるようになります。

ヤコブ 5:20 罪人を**迷いの道**から連れ戻す人は、罪人のたましいを死から救い出し、また多くの罪をおおうことになるのだと、知るべきです。

2ペテ 2:18 彼らは、むなしいことを大げさに語り、**迷い**の中に生きている人々の間から現に逃げ出しつつある人たちを、肉欲と好色によって誘惑しています。

IIペテ 3:17 ですから、愛する者たち。あなたがたは前もって分かっているのですから、不道德な者たちの**惑わし**に誘い込まれて、自分自身の堅実さを失わないよう、よく気をつけなさい。

マタ 28:7 そして、急いで行って弟子たちに伝えなさい。『イエスは死人の中からよみがえられました。そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれます。そこでお会いできます』と。いいですか、私は確かにあなたがたに伝えました。」

マタイ 26:32 しかしわたしは、よみがえった後、あなたがたより先にガリラヤへ行きます。」

28:17 そしてイエスに会って礼拝した。ただし、疑う者たちもいた。

@弟子の中にも疑うものもいた

28:18 イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。

@いっさいの権威が与えられています=完了形

28:19 ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。

父、子、聖霊の名 において 彼らにバプテスマを授け、

28:20 わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」

@ (ギ) 行って=出て行くときに。弟子としなさい=弟子としなさい。すなわち第一義は弟子化する事である。

国の人々=民=◀ 1484. Ethnos(エスノス) 163 回▶ 種族、民族、異邦人 (改2)国民

ほとんどは異邦人と訳されるが、ごくまれにユダヤ人も含んだ意味での「民」である。

おいて=(改2)よって

◀ 1519. eis (アイス) 1774▶ Definition: to or into(～へ または～の中へ)

御名=◀ 3686. onoma (アノマ) 231 回▶ Definition: a name, authority, cause

@御名=(ギ) 単数=(黙示 22:3) 神と小羊との御座

御名 = ο ν ο μ α アノマ 名に 名詞・対格・単数・中性

@父が私を遣わしたように (ヨハネ 20:21) (ヨハネ 17:18)

「eis」はマタ 28:19 で(改2)の場合「～によって」と訳されているが、その他の Bible HUB の中で「in」と訳されることはなく「into, to」と訳される。例外として数少ない in 「～によって」と翻訳される部分は2か所だけ。(ただし、マタイの福音書の中だけの調査。マタイしか調べなかったのは1774か所

も調べてられなかったからです。マタイには eis は 231 か所登場する)
ただしそれら「マタイ 10:42」「マタイ 28:19」はどちらも「～によって洗礼を授ける」という意味でつかわれているので、どちらも間違っていると考えるのは合理的である。

そのようなことも踏まえて、(改四)では「～において」と含みを持たせたのであろう。

@ 「in」 以外に訳された英語の聖書。

American Standard Version

baptizing them into the name of the Father and of the Son and of the Holy Spirit:

Darby Bible Translation

baptising them to the name of the Father, and of the Son, and of the Holy Spirit:

English Revised Version

baptizing them into the name of the Father and of the Son and of the Holy Ghost:

Weymouth New Testament

baptize them into the name of the Father, and of the Son, and of the Holy Spirit:

Young's Literal Translation

baptizing them -- to the name of the Father, and of the Son, and of the Holy Spirit,

28:20 また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

@第2義的に守らせ教える事